

第167回簡易アンケート自由意見（764件）

質問13 埼玉県救急電話相談や埼玉県AI救急相談に対する御意見等がありましたら、自由にお書きください。

1	#7119が繋がりにくかったため県の電話相談は緊急時に役立ったことがありました。夜間でしたが対応している病院を紹介していただき受診しました。緊急時は焦りと不安が強く電話が繋がらないと余計にパニックになってしまうので相談出来る窓口が多いことはとても助かります。持病もあるので、埼玉県の医療体制がもっと充実して欲しいと思っています。
2	#7119この番号は、固定電話でそのままボタンを押す？トーン発信？携帯電話でもOK？公衆電話は？ぼくは、なぜ知らないのでしょうか？
3	#7119に相談してから次の行動をおこしたいと思います。
4	#7119はスマートフォンから利用できなかった。この電話は使われていないというアナウンスが流れたので、ただでさえ、一人きりでけがをして焦っているときにさらにパニックになった。またホームページにもスマートフォンから使えない旨の案内がなかったし、さいたま市、埼玉県のホームページを何度も行き来したりと不便だった。緊急時、負傷しながらもたった一人でどうにかしなければならぬ人に優しい環境づくりをしてほしいと思った。病院に行けたのは結局けがをしてから2時間以上経過してからだった。
5	#7119を以前利用した際は夜間休止で繋がらず、各夜間受け入れの病院に何件も電話をしました。今は24時間対応になり、とても助かります。今後コロナウイルスやインフルエンザウイルスの流行に備え、更に繋がりがやすく安心のサービスになって欲しいです。
6	#8000は知っていました。認知度どのくらいでしょうか。
7	「急病になったりけがをしたことがない」が、万一の時に備えたいと思う。電話機や冷蔵庫のそばなどに貼っておけるステッカーのようなものがあれば良いと思う。
8	【埼玉県AI救急相談】制度を県民に対し、もっと多大に告知する活動を。たとえば、JRさいたま新都心駅コンコースにあるワイドビジョンなど、人の往来が満遍なくある場所において広報する活動を積極的に工夫されれば、一段と有効、と考える私です。
9	○埼玉県救急電話相談=>電話代はかかりますか ○埼玉県AI救急相談=>アドレスに飛びませんが！ また、チャット先の具体的な操作方法など詳細に示してください
10	周知徹底する必要があるのでは。
11	AI救急相談開設の情報提供を各市町村の広報に定期的に掲載して周知してもらいたいです。
12	一般の人々が目にするようなところでPRを・・・図書館、公民館、彩の国だより、病院等に！
13	実際には、相談する事が無いので、あまり関心が有りませんでした。この機会に学んでみたいです。
14	1 診療全科目の対応を希望します。2 フリーダイヤルの導入を希望します。3 専門医の相談窓口の開設を希望します。4 生命保険や自動車保険で同様の窓口を開設していますが、加入者のみの対応となっています。行政の強みをいかした県民がいつでもだれでも気軽に相談できる窓口の対応を希望します。
15	119番くらいしか知らないもので、もっとこの番号を新聞や、ネット、広報紙などでPRしてほしい。
16	2017年父親に異変があり（脳出血でした）病院を紹介してもらったため119に相談の電話をしたが、埒が明かず症状がだんだん悪化したため結局救急車を呼びました。それ以来、知人にも相談しても役に立たないので即、救急車を呼ぶようにアドバイスします。
17	24時間相談できるのは良いと思う
18	24時間体制も可能になったり人件費も抑えられたり将来的には良い事なのだろうが、若者の働き口が減らされるようで少々心配。
19	24時間年中無休で相談に乗って下さるのは良いですね。今のところ、病気とは無縁ですが、万が一のことを考え、相談用の電話番号を記して電話の傍に置いておくこととします。
20	2つ相談先があるのは、分かりづらいと思います。同じ電話番号にして、繋がってから、選択制にするのがいいと思います。
21	2歳の息子の目に蚊避けスプレーが入ってしまった時に、相談させていただいた。目に、5分シャワーを当て続けるように言われた。もちろん鼻や口にまで水がいき、苦しくてできるわけもなく。まだ痛い目が開けられず、すぐに、眼医者に行き、目薬1滴で治りました。2歳の子の目にシャワーを5分。まちがっていませんか？

22	4年位前に利用しました。その際病院を紹介して頂けましたが、それらの病院に電話をしたところ、受付してもらえませんでした。結局自分で見つけて電話をし、受け入れてもらえたところを受診しました。
23	7をつけた相談窓口、他にどんなものがあるのか知りたいです。 警察にもそのようなものがあつたような気がしますが。 しかし、119に7をつけただけなのですが、急な時に番号を思い出せる自信がないです。
24	A4版・名刺版を今の吊り下げボードと冷蔵庫に貼り付けてあるので、緊急の場合は使えると思っている。使わなくても過ごせるのが一番だが、万が一の為の備えは大事だし、実際に模擬使用できるような機会があれば良いと思う。
25	AI救急相談は使いたい
26	AI救急相談をはじめて知ったので、サイトを開けてみたら、あるということだけわかったけど、スマホに入れるアプリとかQRコードなどもなく多分私は使えないと思います。
27	AI相談は便利そうですね。今度、なにかあつたら、利用してみたいと思います。
28	AIでも救急電話相談でもいいのですが、本庄市であれば、群馬の病院なども教えていただけると、新しく引っ越してきた方は安心するのではないかと思います。
29	AIと聞くと高齢者には難しいイメージがあります。イベントや動画配信などを使いPR活動をする必要があると思います。
30	AIなんかあてにならない
31	AIによる救急相談は、今後充実させてほしい。
32	AIの救急相談は気軽に使えるのがとても良いと思います。 電話だとわざわざ相談するほどではないと思うようなことでも、AIのチャットであれば相談しやすく判断の材料になり良いと思います。
33	AIは具体的にどんなかフローチャート式に説明あるとよい
34	AIは初めて知りました。
35	AIは信用していない
36	AIは信用できない。
37	AIは知らなかったです
38	AIをいちいちPRするのではなく、今までどおりのアクセスで、対応がAIに変わったという方が、抵抗感がない。
39	AI学習レベルを公開してください。
40	AI救急を知らなかった。新聞広告などで宣伝してみたら良いのでは？
41	AI救急相談、知らなかったので、勉強になりました。もっと広く周知出来るように、各医療機関や保育園や幼稚園、学校、店舗など、人々の出入りのたくさんあるところにもポスターなどを、たくさん貼って、皆さんに利用していただけたら良いなと思います。
42	AI救急相談がある事をしりませんでした。救急で相談の場合、不安でいっぱいなので、機械音での対応は抵抗があります。
43	AI救急相談がある事を今回初めて知りました。利用方法を見ても分かりづらく、スマホやPCで利用できる、と書かれていましたがブラウザに接続するのか、ラインなどアプリが必要なのかよく分からないので、端的に説明してもらえると使いやすいのではないかと思います。
44	AI救急相談がどんなものか、使い勝手も分からないので、いざというときではなく、お試しで使ってみたい。災害伝言サービスのように、平常時にお試しができるとうい。
45	AI救急相談というのは初耳でした。なんでもそうですが、本当に必要としている人に届くとういなと思います、公的なサービスが。
46	AI救急相談とはなんぞや？この機会に勉強します。さいたま市に住んでいます。県？市？と行政が分かれています。分かりにくい時があります。さいたま市報にも県の情報も載せて欲しい。
47	AI救急相談については、恥ずかしながら全く知らなかった
48	AI救急相談のHPを拝見して今後いつでも利用出来るようにブックマーク登録しました。とても良い取り組みだと思います。いざと言う時には是非活用させていただきたいです。
49	AI救急相談のPRが足りていないと思うので、知ってもらうようにポスターなど目に付くようにしていただきたいです
50	AI救急相談のことをよく知らなかった。広く周知してほしい。
51	AI救急相談の仕組み、使い方を周知してください。
52	AI救急相談の存在は知りませんでした。もっと広く周知していただきたいです
53	AI救急相談はしらなかった。これからますます周知してもらえよう公民館や市役所や、広報紙などで広めてください。
54	AI救急相談は 必要が生じたら 是非 利用したい と思います。
55	AI救急相談は、チャットでの確に情報を伝えられるのかどうか不安です。 自分がパニックになってしまっている場合、文字で冷静に伝えられるかどうかの自信がありません。 ただ、電話相談よりも、AI相談の方が相談しやすいと思います

56	AI救急相談は、言葉が聞き取り難いとかという事は無いのでしょうか？ちょっと心配です。
57	AI救急相談は、若い方を中心に利便性が良いと思います。
58	AI救急相談は、初めて知りました。今度は機会がありましたら使ってみたいと思いました。
59	AI救急相談はまだあまり認知されていない気がします。 市区町村の広報等で、救急相談のページを固定化させれば、認知され浸透していくと思います。
60	AI救急相談はまだまだ県内に浸透されてないように感じます。やはり生の声で相談したい！と思う人が多いと思いますね。
61	AI救急相談は今日初めて知りました。この制度の具体的な利便性を広報にでもっと知らせて下さい。
62	AI救急相談は子育て世代の若い人達に向いていると思います。
63	AI救急相談は初めて聞いたのですが、市役所とかに広告とかあるのでしょうか？
64	AI救急相談は知らなかったのもっと情報がほしいです。
65	AI救急相談は利用した事はありませんが、緊急の際にも今後利用することはないと想像します。 不安な時に考えてくれる人がいるということがまず大事であって、その方に相談して総合的に判断いただく事がなによりの安心になると思っています。
66	AI救急相談を今後利用したいと思います。
67	AI救急相談を知りません。説明があつてよいと思います。
68	AI救急電話相談の使い方がもう少しわかりやすく書いてあるといいと思います
69	AI緊急相談については存在を知りませんでした。 もう少しPRされたら良いと思います。
70	AI救急相談についてもっとPRしてほしい
71	AI相談の方は、もうひと工夫というか、対応が欲しいです。
72	AI相談は知らなかったのも、びっくりした。 あわてているこちらの意図をきちんと理解して回答をくれるのだろうか？
73	AI電話相談、知らなかったのですが、ぜひ使ってみたいです。適正な救急車の利用がすすむように、質問できる窓口や、移動方法があるといいと思います。 (コロナで仕事が少ないドライバーさんや運送の会社に、救急車ほどではないけど病院にいきたい人の移動手段となってもらうとか、できたら雇用も促進できていいのかな、とかおもいます。)
74	自分自身の意識の低さと無自覚の反映であることを自覚せずにはいられないが同時に意識を涵養する機会もなかったようにも思う。このような施設を利用する機会や具体的な場の紹介、相談するまでの意識涵養等周知することも必要なのではないかと思う
75	PRが少し足りないような感じがいたします。
76	PRが足りないと思いますので、新型コロナの事もあり、もっとPRが必要と思います。
77	PRをしてください。
78	PR活動を増やしてほしい。まずは認知に努める。
79	PR不足
80	PR不足
81	webカメラを用いればもっと適切な相談内容になるだろうし、そのままオンライン診療出来れば尚良いと思う。処方の問題点は残るが。
82	アプリ化してほしいです。
83	あまり救急車を呼ばずに病院にタクシーで行くことがほとんどだったから知っていたが使ってない。よほどのことがない限り救急車は呼ばない。だが年を取り動けないようになった時は必要になると思う！電話のそばに貼り付けるシールがあるとよい。知ってもらう時はティッシュもいいがいざのときはすぐ使えるアイテムが必要。
84	あまり役に立つとは思えない。
85	アメリカの病院には、電話契約をしている『通訳』がいて、各国の病人の人も電話通訳を通じて診察も受け付けもすべてができるシステムがあり、大変助かった記憶があります。そのようなシステムをぜひ埼玉でも導入してください。先進国なのに、英語も話せない日本人が多く、世界の方が訪れても、医療に関する不安が多いのでは？
86	あることをぜんぜん知らなかったのもっと県民に宣伝してほしいです。
87	いい制度だと思うのでもっと周知した方が良いと思います。
88	いきなり救急車を呼ぶのではなく、電話相談で対応できることもある旨もっと周知したら良いと思う。学校の保健体育の授業やパパ・ママ学級、定期健診、病院での受診時等機会はいろいろあると思うので、養護教諭や保健師などからも講義していただいたら良いと思う。 正しい救急要請のしかたなどと合わせて教えていただけたらと思う。
89	いざというとき、思いつくように、もっと広めるべきだと思います。
90	いざというときには利用したい、利用できるという安心感があり、今後も充実させていたきたいと思う。

91	いざという時、救急電話相談にかけている余裕は無いと思う。 グレーゾーンの場合、判断に迷われて貴重な時間を浪費する事の無いようにして欲しい。
92	いざという時にすぐに頭に浮かぶように、番号の語呂合わせを付けたり、テレビCMやお店への掲示など、もっと普段目につくようになると良いかなと思います。
93	いざという時のために詳しく知っておこうと改めて思いました。
94	いずれも全く存在を知らなかった。 県が発行している「彩の国だより」ではなく、住民が最も利用していると思われる「市町村レベル」が発行している市報・町報・村報に、救急・防災等の連絡先一覧として、常時掲載するようにしてはどうだろうか？ あちこちの資料やパンフレットを見なくても、一つの資料にまとめられていて、定期的に配布されるものにかかれてるのが使い易い、と思う。 「彩の国だより」のような県レベルの資料では、各市町村の連絡先までは毎回書けないと思う。
95	いつでも確実にすぐつながって解決できれば救急現場の負担軽減につながると思うので、より一層のレベルアップと体制強化を望みます。
96	いつでも相談が出来ることは助かります。
97	いつも居るリビングのテーブルの横に電話番号を貼っています。また医療機関一覧と休日担当医院一覧も置いてあります。
98	いつも夫の会社の24時間健康相談に電話しているので、県のサービスを利用する必要がなかった。関心が無かったので、このようなサービスを県が提供してくれていることも知らなかった。
99	いつ家族が急に具合が悪くなるかは予測がつくことではないので、とても心強い。急病の時ネット環境のある場所にいる場合はまず使ってみようと思う。
100	いままで緊急で 電話等での相談の機会がなかったので 今後そのような機会ができたのために情報としてとどめおくこととさせていただきます。
101	いろいろな機会にまたメディアで周知してください。知りませんでした
102	お世話になった経験がない為。詳細は無理解ですが、もっと県民一人一人に語り掛けるような「説明用」パンフレットなどを機会あるごとに浸透させることが大切でしょう。期待しています。
103	お知らせが足りないと感じました。
104	かかりつけの病院・クリニックがあるので、緊急の相談窓口があることは気にしていませんでした。
105	かかりつけ医に相談すれば良いと思っていたので、両制度とも意識した事が無かった。 今後は休診日等の場合に、AI救急相談を利用するのも良いかと思った。
106	ぎっくり腰で試してみたところ、緊急で搬送する様に指示されてしまった
107	こういう取り組みがあることを知らない人が私の周りにはたくさんいます。 たくさんの人に知ってもらうため周知の仕方を考えてみたらいいと思います。
108	こういった相談窓口があることを全く知りませんでした。広報紙で広報されているのかもしれないですが、更に広報して頂ければと思います。
109	こうしたことが周知徹底されて、不必要な救急車の要請などをなくし、必要なところにスピーディーに行けるようにしたら良いと思う。 小さな子供を抱える母親は非常に心細いと思うので、そのあたりのフォローもできたらと思います。
110	こうした相談がある、という認知度アップによって、不要な、身勝手な、救急車の利用などを防げると思います。
111	こうした相談窓口があること、存じ上げませんでした。技術の進歩に伴い、AIが担う業務も増えていると思います。的確な対応さえできれば、相談を受けるのが人でもAIでも構わないと個人的には思います。
112	こういう良い取り組みは、もっと積極的に宣伝すべき。
113	こっちに先に相談するのが当たり前、と早くなるといいですね。
114	このアンケートで、いろいろ知ることができた！
115	このアンケートで初めて知った。 彩の国だよりは読んでいたのだが。
116	このアンケートで初めて知った。告知をもっとしては？
117	このアンケートで初めて知りました。色々なところで広報してほしいです。
118	このアンケートで存在を知ることができて良かったです。選挙のときとかに公約や実績として何となくは聞いていましたが・・・
119	このアンケートで知り、ホームページを見てみました。自分でいろいろなサイトを検索するより、確かな情報で教えていただけると良いと思いました。
120	このアンケートを通して救急電話相談、AI救急相談を知る事ができました。 多くの方に知っていただけるようPOPや広告、普及して頂けると助かります
121	このアンケート調査が来るまで存在すらも知りませんでした。
122	この歳になるまで全然知りませんでした。 もっとPRしてもらいたいと思います。

123	このようなサービスがあることを周知徹底することは難しい。 母親学級や地域の老人会などで県の保健師などから教えてもらいたかった。
124	このような県の機能を該当事態に際して思い出すことがなく、近隣の人・友人の判断で実行されているのを見聞き・経験して知った程度。
125	このような制度があることを初めて知りました。付近の人たちも急患やケガの際には119番により救急車を利用しているのが現状です。
126	このような相談機関を知らなかったのこれから参考にしたいです。
127	このような相談場所があるのは知りませんでした。幸い今まで家族に何もなかったが、もしコロナになったらどうすればいいのかなど、疑問に思っていました。
128	このような便利な制度を知っている人が少ないと思うので、知名度を上げてほしい。
129	このような良い施策は定期的に広報で知らせてほしい
130	この時期緊急で病院に行くのはばかられるので、助かります。
131	この電話相談があるので医療機関がやっていないときでも安心できます。大変役立っています。電話の向こうで親身に相談に乗ってくださる方には感謝しています。
132	この様なサービスの目的は不要な救急利用を抑えるためと認識しています。以前2回ほど小児救急電話相談（#8000）を使用したことがありましたが、2回とも対応いただいた方が色々迷われている様で明確な回答をいただかず、いたずらに時間だけが過ぎてしまったため、こちらから電話を切り救急車を呼びました。なお2回とも子供は数日の入院となり必要な救急車の利用だったと認識しています。この様なことがあったため小児救急電話相談は2度と使わないと決めました。 素人から電話でのヒアリングとなるため、正確な情報が取れず判断が難しい場合も多いかと思いますが、基本的に緊急時に使用するサービスですので、迷うくらいなら救急車の利用を勧めるべきだと考えています。 今回のアンケートの対象のサービスも同種のサービスと認識しておりますので、当方が経験した様な事案が発生しない運用や体制であることを期待しています。
133	この様な相談窓口がある事を始めて知りました。窓口の存在そのものをもっと広く県民に知らしめる事が肝要だと思います。
134	これから、万一の時には活用していきたい。
135	これからお世話になることがあるやもしれませんので宜しくお願いします。
136	これからは考えます。
137	これからも頑張りたいです。
138	これから知ろうと思えます。
139	これは、とても良いことなので、もっと誰でも知っているように告知してほしい。
140	これまで、「119」か「911」だけだと思っていました。幸い『緊急事態』になったことがないので。
141	これ以上迷惑をお掛けできない、事前に病院へ
142	コロナ、インフルエンザこれで活用できればいいですね！！
143	コロナの流行の中でコロナでは無い病気で苦しんでいても病院で診てもらいづらいが高齢者や障害者の人はとても長く待機するのが難しいのでそういう取り組みがもっと拡大されると嬉しいです。
144	コロナの相談にしても、この救急相談にしても対応するスタッフによりかなり違う。やる気ない人、仕方ないからやってる人が多く、使命感持ってやってる人はほほいないでしょう。現状としてあまり役に立ってないと思います。
145	コロナ禍の中、コロナ疑いではない発熱があり、紹介されたクリニックに問い合わせしたら、初診不可と言われました。 状況から、仕方がないとは言え、自治体としては情報共有を徹底的にさせていただきたかった。
146	コロナ患者に対する埼玉県の対応に多少不信感があるので、自宅待機をして悪化して死ぬよりは万一の事態の場合、躊躇なく救急車を呼ぶだろう。
147	こんなご時世なので、病院に行く前に相談できるところがあるのは大変有難いです。幸い今まで使う機会が無かったですが、何かあったら使ってみたいです。 使ってからまた感想をしたいと思います。
148	こんなシステムがいろいろあり 大変嬉しい事です。 ありがとうございます。
149	こんなにありがたい機関があるなら、大勢の方々に認知してもらえるように、広めていただけたら、と思います。
150	シールやマグネットで各家庭に目立つようにしておけるとわかりやすい気がします
151	全く知りませんでした。今後勉強します。
152	すぐ繋がる事で安心できる
153	全然知らなかったです スマホに登録しておきます

154	全く知りませんでした…埼玉県広報紙は存在しているのですか。考えてみると、埼玉県の広報は、土曜日のTBSラジオで聴いたくらいでした。さいたま市の広報紙は、配布され、テレ玉のさいたま市の番組は観ています。埼玉県の番組は、県議会くらいしか解らなく、広報活動を見るチャンスにあたっていません。
155	知りませんでした。せっかくの良い機能ですから是非多くの人知って利用できるように、さらに工夫をよろしくお願いします。
156	せっかく良い制度があるのに、私の回りでも知ってる方がいません。年配の方にでも、分かりやすく浸透する方法があると、いいのですが？
157	そういう相談電話があるということさえ知らなかったの、救急車を呼ぶ前に、みたいに電話の前にでも相談電話のお知らせビラのようなものを各家庭で貼っておいてもいいかもしれません。咄嗟のときは慌ててしまうので、検索して調べてから電話するよりもまず救急車を呼んでしまうかもしれません。迷ったらここ、みたいにいつも目につくところに番号がわかりやすくあることが理想です。地域で体験教室のようなものを開き、救急電話相談に電話してみるシュミレーションを一度やってみることも必要かと思えます。
158	そういうものがある事は知っているが、いざその場面になると番号を記憶していない119番しか思い浮かばない。119でそのサービスにつながらないものか。またはもっと覚えやすい数字にする。1199。199。
159	そのようなシステムすら知らない
160	そのような相談ができるところがあることを今回のアンケートで初めて知った認知度が低いし、利用方法もわからない
161	その様な相談セクションがあるのを初めて知った。
162	そもそも県からの情報発信がない。やってるつもりではダメです。発信してはって県民が知らないなら、やってないのと同じです。一軒づつ訪問した方がいいのではないですか。
163	そもそも認知度が低いと思います 今回のアンケートで初めて知りました そのような行政サービスを知っていればいざという時に利用したいです
164	そんなサービスがあるのを初めて知りました。もっと広報していただくといいかと思えます。
165	そんなものがあるのははじめて知りました。知らない人の方が多いのではないのでしょうか？
166	そんなものがあるなら、なぜもっと県民への認知活動をしないのか不思議である。一握りのモニターの認知状況を聴くより、広報に一回でも多く掲載すべきでないのか。
167	そんな相談電話があることを知りませんでした。
168	たぶん電話してもずっとお話し中なんだろうと思うと自力でどうにかしてしまうと思えます。
169	チラシ等を作成して郵便受けに投函し、広報を試みた方が良いと考える。
170	つい先日、40度の高熱と喉に痛みがあった為、119番に相談したところ、看護師が対応するところにかかる事を勧められましたが、年齢、体温、症状、住所を伝えて病院を指示され掛けましたが、そこでも同じ質問を聞かれて別の病院にまわされ、それを5つくらい繰り返しました。40度の高熱がある時に、その対応はかなりキツかったです。対応マニュアルや横の繋がりなど、しっかりして欲しいです。新型コロナ問題があるかも知れませんが。
171	つながりにくい電話サービスがあるので、緊急時に電話が急増すると予想される時の対応も検討してもらいたい
172	どうやって登録するか知らない
173	ときどき新聞ちらしなどで知らせてください
174	どこでこのサービスが周知されているのかを知りたいほど、知らないです。詳しくはわかりませんが、AI救急相談がチャットボットだとすれば、救急時に適したサービスなのかが疑問です。人が連絡を受けて至急、正確な対応が必要ではないかと推察しました。
175	どこで告知されているか、知りません。TVも活用してください。
176	どこに書いてありますか。みんな知りません
177	どこに情報がのっているのか知りたい。
178	どこに連絡すれば良いですか？
179	どちらもまったく知りませんでした。Twitterや、埼玉県内の各自治体の広報に掲載など、いろんな手段を駆使して中長期的に周知した方がいいと思えます。例えば、子供の救急相談は#8000ですが、子供の合同検診の会場や病院などにポスターがあったり、妊産婦へ渡される資料のなかに冊子があったりします。

180	どちらも知らない制度でした。 もう少し気付きやすいところに案内があると利用しやすいと思います。 例えば駅構内のポスターなどに。
181	どちらも知らなかったです。
182	どちらも知らなかったのですが、もっと情報を知らせてほしい。
183	どちらも知りませんでしたので、必要なときに備えて詳しく知りたいと思います。
184	とっさの時、救急電話相談のことは一切脳裏には浮かばず、選択肢にならなくなる。いい行政サービスだとは思っているのですがスマホのアドレス帳に登録してあるし、知人に教えたこともあるが、利用経験がないことも影響しているのか、自分の潜在意識の中に認知度としてしみ込むには、時間がかかると思う。
185	とてもいい取り組みだと思いました。応援したいです
186	とても重要かつ利便性や社会的問題解決(不適正な救急車の利用に関する問題)にも役に立つので周知活動を引き続き続けてもらいたい
187	とても心強い事で有り難いです。
188	とにかくつながらない。子供が嘔吐している間に何度もリダイヤルしなければならず、非常に使いづらい。民間の保険会社の相談サービスのほうがよほど使える。つながるまで待たず、救急車を呼ぶ人もあたるはず。それによって救急搬送が増えてしまう。
189	どんどん機能できるように進めていって欲しいです。
190	どんなサービスか、検索して知ろうと思いました。
191	どんなレベルの人なら相談していいかわからない。相談している間に間に合わない状態になったら困るので、本当にまずい時には救急車を選ぶと思う。 例えば、深夜の発熱などは救急外来を受診するには軽症過ぎると思えば翌日受診を選ぶことが多いが、その程度でも一旦相談しても良いのかなど利用していいレベルがいまいちピンと来ないのが現状。
192	なくてはならないものなので、安心感があります。出来るだけ使わずに済む事が1番だと思っています。 あとは、突然かけてどんな対応されるのか不安もあります。
193	なんとなく聞いたことあるのですが、忘れてしまいました。いざと言う時に思い出せるようにするには、家の電話の近くに貼っておけるシール等あるといいと思いました。
194	ニュースなどで救急車を呼ぶか迷った時に電話相談があると言うのをみた記憶があるのですが、埼玉県でそういった相談ができるとは知りませんでした。相談ができるのは、とても助かりますので、電話番号などの認知度がもっと高くなるいいと思いました。
195	はっきり言って、「相談する必要がなかった」ので知らなかったというのが本音である。これからは年齢的にも必ず必要になってくるので手帳にも書いておこうと思う。
196	ペーパーでの広報では、一部の人にしか(市だより、自治会加入者)認知されない。病院の待合室、スーパー、駅、ラジオでの広報は?車で移動する人はペーパー系は目にする暇がない。また、そもそも市内に循環器、消化器、皮膚科などの専門医、救急で対応出来る病院がない。案内自体無理が予測出来る。たらい回しにならないか、ぶっつけ本番で間に合うのか不安。映像化した案内メニュー、動画を作ったほうが分かりやすい。
197	まずは知ってもらうことが優先かと思います。
198	まだ、あまり定着していないようなので、広報に力を入れてほしい。
199	まだ、埼玉県のAI救急相談は使ったことがありませんが、他のAI相談で相談すると、通り一辺倒の、誰でもわかっているような内容しか答えてくれませんでした。埼玉県のAIのクオリティーがどれほどあるのか、あまり期待できません。
200	まだAI救急相談を使ったことはありませんが、(子供の救急電話相談は使ったことがあります)相談することで状況が整理できることもあるので、とても有効だと思います。特に子育て中の親は初めて接する病状の時は不安になります。 どんどん周知してもらい、利用する親御さんが増えればいいなと思います。
201	まだまだ、電話相談やAI救急相談に対する認知度が低すぎる気がする。私も知らなかったし。県の広報誌は毎月結構見ているつもりだけれど、一度、1面ででかでか取り上げてみてはいかがでしょうか。
202	まだ使ったことはないですが、相談先があるのは心強いです。
203	まだ利用したことはないが、親身になって回答してもらえないと利用する気になれない。
204	まったく知らないので広く宣伝して下さい。
205	まったく知りませんでした。 どうすればいいか確認できると安心できるので、心強いとおもいます。
206	もう少し、行政が、伝達して、欲しいです。
207	もう少し広報お願い致します。
208	もう少し色々な方法でPR願います。
209	もう少し身近に感じられるようにしてほしい
210	もう少し勉強します。
211	もしもの時に判断ができない時には、利用してみたい。

212	もっと 多くの人に知ってもらうため PRした方が良いと思います。わたしも イベント会場で 名刺サイズのカードをもらって 知りました。大きさもちょうどよかったので、冷蔵庫に貼ってあります。
213	もっと、この存在を宣伝してほしい。 たぶん、埼玉県のホームページには紹介していると思いますが、そんなには見ないと思います。
214	もっと、そういうものがあるということを広報したほうが良いと思う。
215	もっと、良く知っていれば、活用できると思いました
216	もっとPRが必要だと思います。知らない人が多い。
217	もっとPRしてください。
218	もっとPRしてほしい。
219	もっとPRして欲しい、折角税金掛けているのだから。
220	もっとPRしないと認知されないと思う。県広報紙はほぼ見ない。
221	もっとアピールしないと知らない人が多いのでは？
222	もっとこのことを県民の人にひろめてほしい
223	もっとどういう仕組みなのか教えてほしい
224	もっとPRすべきだと思います。
225	もっとわかりやすく周知した方が良いと思います。 医療機関案内も、北部西部など区域ごとに案内してもらえると助かります。 自宅から2時間以上かかる医療機関を紹介されても、困ります。
226	もっと皆がわかるように新聞に定期的に掲載する等考えて欲しい。
227	もっと気軽に使用できるように県でアピールして欲しい
228	もっと県民に広く周知願えればと思います。
229	もっと県民に浸透できるように広報告知を行ってもらえるとありがたいです。
230	もっと広く県民に周知する必要がある。
231	もっと広く広告したほうが良いと思います
232	もっと広く宣伝すべき。 例えば 埼玉TVや、駅ナカ広告など 人の目にとまりやすいような所に。
233	もっと広く知れ渡り、不必要な救急車の出動が減るようになるとういと思います。
234	もっと広めるように共有してみます。
235	もっと広報したほうが良い。具体的に使っているドラマやシーンを流したらいいのではないかな。AED並みに。
236	もっと広報活動をすべきだと思う。
237	もっと自分でもツイッターで宣伝しようと思った
238	もっと周知が必要だと思います。
239	もっと周知させていただきたい
240	もっと周知させるよう彩の国たよりなどで大きく扱って下さい。
241	もっと周知したほうがよいと思う
242	もっと周知してください。
243	もっと周知してほしい。
244	もっと周知して欲しい
245	もっと周知を徹底されたほうが良いと思います。
246	もっと色々なところでPRしてはどうか。例えば、県市町村の車両の後方ガラス内側下（後方確認に支障がないよう）に掲示するとか。
247	もっと積極的に広報活動を行ってほしい
248	もっと宣伝した方が良いでしょう
249	もっと宣伝してほしい
250	もっと宣伝してほしい
251	もっと宣伝すべき。
252	もっと知らせるべき！金を使わず
253	もっと電話番号をPRしてほしい
254	もっと認知されるように流布してもらいたい
255	もっと幅広く目につくように案内をしてください。
256	やはり、医療関係者の助言を貰えるツールがあるという安心感は非常に重要だと思 います。24h受付体制整備に係るコストは相応にあると思いますが、県民全般 への是非周知活動を推進して頂ければと思います。
257	よくわからない。知りたいとは思う。
258	よく知らないので、もし、県民に必要な事業なのだとしたら、告知が上手く行ってない のではないかな？
259	よく知りませんでした。もっと周知するのが良いと思います
260	より色々なところにこの広告を提示する必要があると思う。例えば学校や道路など この存在を知らないで苦しんでいる人は少なくないのではないだろうか



261	リスクのある世代（幼児の親や高齢者）向けに広報をするのがいいのではないのでしょうか。 私の子どもが幼児の頃も知らなかったです。ので、すぐに夜間診療に連れて行ったりしていました。
262	わかりにくい はじめて聞いた
263	わかりやすい告知を期待しています。
264	以前、お正月に私の父と姉がウィルス性胃腸炎で急に体調を崩したとき、埼玉県救急電話相談のおかげで、すぐに病院と連絡が出来て、大変助かりました。ありがとうございました。
265	以前、子供の怪我で時間外の病院を電話にて相談したところこちらの方に連絡してみても言われ連絡をしたが結局、あちこちにたらい回しされただけで拉致があかず翌日まで自宅にて様子見したことがあった。緊急で連絡していることをもう少し理解して頂き適切な対応が欲しかったので今後はスムーズに行くように改善してください。
266	以前「救急電話相談」のことを知らず、眩暈がひどく動けなくなったとき病院に直接電話して対処法を求めたが、病院に来てくれなくてはどうしようもないという返答で途方にくれたことがあった、この際には友人に助けを求め病院につれて行って貰うことができたが、「救急電話相談」では周囲に助けを求める人が居ない状態でも、なんらかの具体的な指示を出して対処してくれることを期待します。
267	以前に電話した時、丁寧に対応してくれた覚えがある 慌てていたので助かった その頃はAIがあったかわからないが、使ったことは無い 今、何かあったら使いたいと思う
268	以前はじめて子供が夜中に40℃近くの熱を出し、すぐに病院に連れて行くべきかの判断ができかね戸惑っていたところにこの電話相談を思い出し、すぐにかけてみました。なかなか電話が繋がらなかったことをよく覚えています。その後ようやくつながった電話で夜中だったにもかかわらず丁寧に対応していただいた看護師さんには感謝しています。こういった電話相談があつて良かったです。
269	以前孫が急に咳き込み呼吸が困難と思われる状況の折、救急車をお願いし、救急車の指定病院に搬送されたことがあります。このことを考えると急な事案の場合は、身近な市とタイアップし救急電話やチャット形式でも利用できるAI救急相談の検討はできないでしょうか。
270	医療関係に従事していますが、#7119を知らない人が多いです。小さいお子さんのいるお母さん方に啓もう活動するのが良いと思います。
271	医療機関や救急対応の負荷軽減に電話相談は非常に役に立つと思っています。一方で、利用したいときは焦っていることが多いように思うので、スムーズな接続と安心できるやり取りが重要だと感じています。AI救急相談というものがあることを今回初めて知りました。相談対応者の負荷軽減のためにも導入はメリットがあると思いますが、相談者が安心できる仕組みであるのか不安です。試しに電話してみるというわけにもいきませんし。今後も基本的には対人の方の電話相談を利用すると思います。
272	医療機関を受診することがなく情報を得る機会がなかったのかもしれないが、ありがたいシステムなので今後利用したいと思う。知ることが出来て良かった。
273	医療機関案内を利用したことがあります。的確に案内いただいて安心してかかることができました。有難かったです。 AI救急相談に関しては未知ですが、AIというと経験値や実績値によって判断していくのだと認識しています。こちらの言いたいことが伝わるのか、それによって違う判断をされてしまうのではと不安です。 これを機にもっとAI救急相談を知らなくてはとと思いました。
274	医療系の学校に通っていて救急電話などの情報には目を向ける意識をしていましたが、実際にそのようなシステムが存在するか、詳しい番号や方法も知らず私自身も悔しかった。県民が自分から情報収集することも必要だが、自然と目に入る広告が必要だと思った。番号も知っているつもりでも焦るとわからなくなることもあるため、覚えやすいようにゴロにしたり、目に見えるところに番号や連絡方法を貼り付けられるようにしたりすることも必要だと思った。また、知るだけでなく一度体験できる機会があった方が親しみやすく、身近なものになるため、県民の命を守ることにつながると思った。
275	一人の時、電話で体調不良を上手く説明できる自信がない。チャットも欲しい答えがもらえる気がしない。事例集や体験談を県報に載せてほしい。
276	一度、主人の顔のはれと熱で市内の休日当番診療の場所にタクシーで行きましたが普段の顔が分からないから、明日かかりつけ医に行ってくれと薬もだしてもらえず本当に嫌な思いをしました。その後#7119を知り、これからは利用しようと貼ってありますがAI救急相談も知りこれからは何かあったら利用しようと思います。最初から救急車を呼ぶのは気が引けますから、良いことを知りました。

277	一度は見知っていても、その存在を忘れていたり、いざという時に思い出せない。みんなが覚えやすいフレーズや、キャッチーなメロディなどと共に、もっと日常で目に付くようになると良いと思います。
278	一般的なニュースとしてNHK等で報道されたことは知っていましたが、埼玉県でもあるということは知りませんでした。
279	一般的にAIは、こちらの意図する事がきちんと伝わらない事が多く、イライラします。
280	駅の改札周辺やホーム、街中に掲示されていると、周知出来て万が一の時に利用出来るかと思います。
281	何かあったら相談したいと思います。
282	何かあれば救急車かかかりつけ医が頭に浮かんで電話相談の意識が乏しい救急車が必要かあるいは来るまでの対応など参考になる事も多いと考えられる機会があれば利用したい
283	何かの方法で見たことはあると思うが、あまり必要性がなく、忘れていたようだ。今後は覚えていた方がよいか、と思う。
284	何か皆に周知してますか？ 全く知りません。
285	何度か子供のことで電話させていただき、丁寧に色々教えてくださり大変感謝しています。子供は医療費の負担がないので、病院に行くほどでない症状でも通院する親が増えていて、医療助成費の負担が増えているという話も聞いたことがあります。医療費助成を適切に続けるために電話相談の認知と利用が増えよう、呼びかけられたらいいと思います。
286	何度電話しても、話し中だった。119にしようかと何度も迷った。
287	何年か前に母の急変で救急車を呼びましたが、出るまでに20分かかりました。今でも、とくに今はコロナの関係もあって大変でしょうが、受け入れの病院に向かうまで時間がかかるのでしょうか？ その辺の改善をしないと、不安が募ります
288	家族、両親とも健康なため、救急対応まで考えておりませんでした。これから、県のホームページで勉強していきます。
289	家族の夜間の急な体調の変化や怪我などで、大変お世話になった。不安でいっぱいの中、医療に詳しい方に相談できるのはとても心強かった。また、病院に行くべきか、様子を見るべきか、悩んだ時もアドバイスを頂き、助かった。人と話すことで安心できるタイプなので、AIは今後も使わないと思うが、電話相談は必要な状況になれば、今後もずっと利用する予定。
290	家族共に健康に日常生活から気をつけているので、AI緊急相談等に関心が薄かったので大変参考になりました。
291	皆さんは知っているのでしょうか
292	各家に緊急連絡先一覧を配布して欲しい
293	各家庭への認知度を上げる対応が必要。
294	核家族化が当たり前の時代です。仕事を求め郷里を離れて都心部で根城を構える人も多く、身近に経験豊富な身内がない、特に若い世代における子育て支援の一環としてとても心強い窓口であると思います。
295	学校などでも話を聞いたことがないので、定期的に学校や地域で手紙などを配布したりして、認知度をあげるのが良いと思います
296	機会がないと利用するケースがありません。広報紙などで知っても、その内忘れてしまいます。いずれお願いすることもあると思いますので、定期的な広報をお願いします。高齢者用に「張り紙」配布も一案と思います。
297	気軽に相談できるのが良い
298	記憶に記録しておいていざという時利用させていただきたいと思います。
299	休日の夜中に、急に体中に湿疹が広がり、かゆくなり……明日の朝になってから病院に行けばいいのか……今救急病院に行った方がいいのか……病状をPCで調べて「救急電話相談」を見つけ電話しました。年配の方が出られて安心して相談出来ました。チャットは気楽に相談出来て良いですね。
300	急に具合が悪くなった時に救急相談を受けてから、救急車を依頼するかどうかを、判断が急場の場合には難しい。
301	急病の時は慌ててしまうので、電話相談など忘れてしまいがちです……。
302	急病やけがなどもなく利用したことはないが救急搬送が大変な状況にならないよう知名度や利用度が広がればいいと思う。
303	急病時、チャット形式の「AI救急相談」は煩わしいだけで、相談にならないと思う。
304	急病時は救急車を呼ぶのが先決。
305	急変があったら近くの救急病院に駆けつけられるので特に必要性を感じなかった。家族がいない、病院が遠い、乳幼児の場合で救急車を呼ぼうか迷った場合は必要があると思います。
306	救急か迷うって状況がよくわからない。なんでも救急車呼びつける軽率な人対策？良識で考えて救急なら119で十分でしょ

307	救急で病院に行った事がないので、この様な相談窓口がある事も初めて知りました。もっと積極的に宣伝して欲しいと思います。
308	救急となったら 相談って気持ちにならない。
309	救急に相談する事態にならなかったのが、幸いです。一人暮らしなので、改めて勉強します。
310	救急の時にチャットなんてやってる余裕がない
311	救急の時にのんびりと電話で相談などしていたら手遅れになりますから、即救急車を呼びます
312	救急を要する事態にはあっていないので、調べたりすることもなかった。さまざまな人がこの相談があることを知ることが出来るようになったらいいと思います。
313	救急医療の必要がなかったのですが、これからは必要になるかもしれません。しかし、相談をする前に、救急車を呼んでしまった方が、手遅れにならなくてよいのではとも思いません。
314	救急医療相談はこれから絶対に必要が出てくると思います。専門用語や今までに聞いたことのない言葉が出てきて困る事が多い事になると思います。医療を受ける側も真剣に取り組まないと。状況を説明するのも技術が必要になってきますね。
315	救急車が必要かは、ある程度は判断できるためそれほど興味がなかったが、これからは必要になってくるかもしれないので、きちんと知っておこうと思います。
316	救急車に無理な負荷を掛けずに対応してくれるのは良い事だと思います。あとは、電話を掛けてきた人の心に真摯に向かい合ってくれることを希望します
317	救急車の出動の件数を減らすのには良いでしょう。
318	救急車の出動回数が多いと聞きますが、その前の相談窓口があることを知らない人が多いからだと思うので、もっとPRした方が良いと思う。できれば高齢者ほど知っておいたら良いと思う
319	救急車の不必要な要請などが減り、本当に救急で治療が必要な人のためになると思うのでより発展させて欲しいと思います。 以前小児救急電話相談を利用しましたが、落ち着いてヒアリングしてくださって適切に対応することができたことを感謝しております。 また個人の体験ですが、妊娠中に切迫流産になった際、かかりつけ医への連絡では様子見とされ、それでも出血があったので救急車を呼ぶか悩んでしまったという経験があるので、どういう判断が適切なのか第三者に後押ししてもらえるシステムというのは必須だと思います。
320	救急車の利用が安易に成ってしまっているようです、特に高齢者はもとより、若いお母さん方に利用の理解と協力がいただける様な、より一層のPR活動をする必要が有ります。
321	救急車を呼ぶかどうかの判断が相談できるし、近くの医療機関を教えてくれる。しかし、ネット検索でも近くの医療機関を知れるのと、教えてくれた医療機関に問い合わせは自分でしないとイケないので、営業時間なども教えてくれると助かります。
322	救急車を呼ぶか迷った時に家族が探してくれて#7119に電話をし判断していただきました。親切で的確でとてもありがたかったです。意識がある段階で救急車を要請するのはハードルが高いと考えるのは庶民感覚だと思うので、前段階としてこのサービスを受けられるという事をもっと周知して欲しいです。
323	救急車を呼ぶときは緊急の場合と理解してましたが安易に利用する昨今の状況を見ると残念でなりません 相談を受けた担当者も緊急かそうでないかを判断しにくくなっているかと思いますが困った人のために親身になって対応していただける窓口があることに安心しています
324	救急車を呼んでいいのか判断がつかない時助かると思います
325	救急車を呼んで良いかわからない時、これらのサービスがあると心強いです。これらの制度があることを、もっと広めた方が良いと思います。
326	救急車を使うのは恥ずかしい。タクシーを呼んだりして行くものだと思っている。そういう余裕が無かった事が無いのでそう思うのかもしれないが。酷くなる前に気軽に医療機関にかかると良い。
327	救急出動への負担減になると、期待しています。
328	救急相談、2種共全く知らなかったです。 市内に総合病院も無いので、いざというときに活用できるよう、多くの人に周知されると良いと思いました。
329	救急相談があるのは知っていたが番号がわからなかった電話の近くに貼っておくようにします。
330	救急相談が必要なことは過去になかったので、気にしたことはありません。ただ、今後を考えてどうすれば利用できるか周知するようにならなければいけないので、分かりやすく広報してほしいと思います。
331	救急相談できる場所があれば、ありがたいと思う。悩んでいるときに繋がればAIでも助かります。

332	救急相談では、受け入れる診療所や病院と良好な関係を築いているのかがわからない。とりあえず救急をしてくれる病院を紹介するだけでなく、当直の医師の専門性なども鑑みて紹介するなどが必要。ある程度知識のある場合、正確な深い情報があるだけでいい場合もある。各機関、医師会、看護協会などと連携しリアルタイムの正確な情報が提供されることを目指してほしい。
333	救急相談について普段調べることがないので初めて知ることばかりでした これからももう少し勉強します
334	救急相談の事を何も知りませんでした。一刻を争うような容体ではないケースでは、ぜひ利用したいと思います。
335	救急相談は専門医でない先生が出られた場合に曖昧な回答しかいただけなかったのが、救急を要するか、救急車を呼ぶか迷っている時に結局判断材料にならなかったのが残念でした。 AIはフローチャート式で回答が出てるだけな感じで、こちらも決断に至る回答かどうか迷ってしまった。 救急車はやみくもに呼ぶべきではないと思っているので、こんな症状で呼んでいいのか迷った時に相談したのに、適切な対応方法が得られなくて残念でした。 医師不足や深夜での対応など大変なことも承知していますが、もう少しきっちりとした回答を望みたいです。
336	救急相談は知っていたが、AI救急相談は知らなかった。 今後は、必要に応じて利用していきたいと思う。
337	救急相談やAIを操作しているうちに症状が悪化した場合を考えると、緊急時には119番通報した方が早いと思うし、本当に適切なアドバイスが得られるか不安。
338	救急電話相談は全く知らなかった。
339	救急電話相談、AI救急相談の事を全く知りませんでした。救急車の出動要請が多く、対応を十分にできない言われています。そのためにも、一層のこれらのシステムを県民にPRする必要があると思います。
340	救急電話相談、AI救急相談も知りませんでした。コンビニやスーパーで広告を出してあったら知ってたかもしれないです。
341	救急電話相談があると、とても助かります。
342	救急電話相談して救急の対応までやってくれるんですか？ 電話相談する間に救急車を呼んだ方が早いのでは？
343	救急電話相談などでできることは何かをもっと伝えてほしい。 救急車を呼ぶことではない、呼ぶべきか判断を一緒に考えてくれるものである。 この仕組みを作った人の考えていることを、正確&明確に利用者へ伝える言葉を考えて、発信してください。
344	救急電話相談の窓口しか知りませんでした。知る機会があったと思いますが、目に留まるほど興味を持てなかったのかもしれない。
345	救急電話相談の存在を知らない。 何をしてくれるかもわからない
346	救急電話相談は、救急車を呼ぶかどうか等大変助かりました
347	救急電話相談は、大変便利に使わせていただいています。 AI相談はもっと周知されれば大変便利だと思います。
348	救急電話相談は子どもの急病などで何度か利用した事があります。夜間で不安だったのでとても助かりました。
349	救急電話相談は子供が高熱を出し、幻覚が見えたのか母親の私でさえも顔を見て異常な泣き方をした時など、何度か利用しましたがとっても助かりました。 AIもたまたま先日利用しました。回答の選択肢があまり無いのが、少し不便でした。
350	救急電話相談は非常に便利なので今後も続けて欲しい
351	救急電話相談もAI救急相談も知らなかった、おそらく自分のように知らない県民が多く存在すると思う。県民に認知を浸透させるように県は何らかの形で広く伝えていくべきではないか。
352	救急電話相談も非常に良いが、救急車を呼ぶべきかどうか判断に迷っている時などは、大体呼ばない方に指導される。救急車を呼ばない方が良い場合、それに代替えできる対策をタクシー以外に準救急車のようなものを作ることはできないか。
353	救急電話相談をできるのは知っていましたが、電話番号がわからず、調べるのに時間がかかりました。
354	去年孫の体調急変で検索して（#7119）を知り、かけました。具体的な解決には繋がっていませんでしたが、救急車を呼ぶかどうかの判断の前に落ち着く事が出来、利用して良かったと思います。
355	勤務も病院も県外のことが多く、AI相談があることを知らなかった。 あまり利用することがない県サイト以外の、市町村サイトでも積極的に広報したほうが良いと思う。
356	勤務先が横浜で、地元には疎くなってしまったようです。
357	緊急でない場合、落ち着いて相談できそうなのは良いと思います。

358	緊急と相談は二律背反だと思う、時間があれば相談したいが緊急事態では病院に行くと思う。
359	緊急のときにはぜひ利用したいです。
360	緊急の時は、チャット会話で問題を解決したいと感じました。気が急いている時は、文字を打つのももどかしいので。
361	緊急の時は医療機関を案内してもらえるのでしょうか。
362	緊急の時は119番しますし、そうでなければ、かかりつけ医に相談します。埼玉県救急電話相談や埼玉県AI救急相談の役割がよくわかりません。また、どういう形で広報しているのでしょうか。
363	緊急の場合、本当に頼りになるのかどうか、気になります。
364	救急電話相談は、救急で何科にかかるか分からない場合などとても助かるので覚えておきたいと思った。AIについてはこのアンケートで知ったので調べてみようと思いました。
365	緊急事態時にお世話になり、ありがとうございました。実体験です。
366	緊急時というのは滅多にないことなので、いざという時頭に浮かばない気がする。119番か110番かも間違えてしまいそう。電話や壁などパッと目につく場所に貼れるステッカーなどを全世帯に配って欲しい。
367	緊急時にAIのチャットボットを相手にできるか心配
368	緊急時にLINEやズームなど対面で相談出来るといいと思います。
369	緊急時に触ったり観たりしなくても理解してくれるのか心配。救急車の方が医院で早く観てもらえそう。
370	緊急時に役立つ。ただ、知らない人も多いと思う。
371	緊急車両の優先使用のため、とても大切な制度だと考えます。もっと広報し、県内各駅など目につく広告などが必要と考えます。
372	緊急性をようするのに、電話で色々こと細かく聞かれそうでいやになる
373	救急電話相談は使って、夜間であり、とても助かりました。紹介されるのは地元の病院であるが、他も紹介いただければ助かります。
374	救急電話相談やAI救急相談の利用率や普及度を知りたいです！
375	具合が悪い時に相談できる機関があると安心できます
376	啓蒙が必要な感じがします
377	繋がりが遅かったが、適切な対応で、電話して良かった。
378	繋がりやすいのかとかフリーダイヤルなのかといった事が気になります。
379	繋がるのが大前提で仕組みを構築して欲しい。救急にはかけるの躊躇する時に使いたかったのに、使えないのでは意味がない。
380	警察の相談窓口(#9110)は知っていたが、救急にもあることを今回のアンケートで初めて知った。いざというときに思い出せるようにしたいと思う。
381	結局は「症状を見ずに」相談にのるわけなので、親身になっていなかった。分からなくて当然だと思うところもある。気になるなら受診してくださいと当たり前のことを言われた。この救急相談を使ったことによる、病院でのメリット（待ち時間の順番が短縮される、診察代に割引がある等）があればいいと思う。
382	結局案内してもらっても受診できないんじゃない意味ないと思った。特に電話するのは夜中とか時間外だからしているのに、その案内してくれた病院が受け付けてくれないなら案内してもらって意味がないと思いました。今後はそういう所も含めて電話相談をしてもらいたいです。
383	結構知らないことが多いので、上手く携帯電話画面で知ることができると良い。なお、#7119は全国的な番号と思っていたので、頭に埼玉県がつくとは思ってなかった。
384	血圧やコレステロールの薬を内服しつつも健康にしており、幸いなことに縁がありませんが、いざという時のために知識は必要と感じました。
385	健康に関心がある方だと思っていますが知らなかったです。今年はコロナのことで、自粛生活に振り回されていて、救急電話相談の広報が目に入らなかった気がしています。コロナウイルスの問題でも#7119が相談に乗ってもらえるシステムになっているとよいと願っています。
386	県、市段階で種々の電話相談があり、どのときにどの電話をかけるか迷うほど。どうすれば適正な行動がとれるか心配な面があります。
387	県でこういうことをやってるのは初耳でした。もう少し広報された方が良いかと思えます。
388	県のアプリに組み込むなどして簡単にアクセスできるようにしてほしい。使いやすいことが一番だと思います。

389	県の施策はどうにも露出が少ない気がします。 自分が普段見ているメディアにそれほど偏りがあるとも思えないですが（TVはほとんど見ないですが）、目にする機会がないということは、どれだけ情宣を頑張っている！と担当者が言っていたとしても結果に結びついていないのは厳然たる事実だと思うので、そのあたりはもう少しゼロベースで考えていった方がいいと思います。折角お金を使って実現している施策なのに知られておらず使われていないのはもったいない。
390	県はいろいろと事業を行っているようですが、実際に多くの県民が知らなければ何もしていないのと同じです。どのようにすれば多くの県民の目に触れるか、活用してもらえるかを再度、問い直してみても如何でしょうか。高齢者世帯も増加している事ですから。
391	県や市町村の広報紙を活用するなどして、制度の存在が周知されるとよい。制度に係る広報は反復して広報するなどして、県民に制度の存在を徹底して浸透させるとよい。
392	県政である前に、市民団体、市政での取り組み強化が必要なのでは。
393	県民が周知出来るよう、身近な自治体等が広報するべきだと思う。
394	県民によく知られていないのは、行政の怠慢ではないか。県民税の無駄遣いだ。
395	県民に認知されていないと思われまので、情報を通知した方が良くと思います。
396	県民手帳に書いてあるが、小さすぎる。
397	見える場所に分かるような物(マグネットなど)を配布されるともう少し浸透するのかもしれませんが。 私の近所のかたには余り知られて居なかったです。
398	個人的には110番や119番を覚えておけば充分と思っていたのですが、将来的にはこのような取り組みも必要なことかなと思います。
399	後期高齢者ですので、十分に 注意して 生活したいです。
400	幸い、これまで救急を要する怪我や病気になったことがないので電話相談も不要だったが、高齢者となった現在、何が起こるか分からないので、その時に備え、今後HPを見て認識を深めておきたい。
401	幸いにして埼玉県救急電話相談やAI救急相談にお世話になったことがないのでどの程度の信頼性を寄せていいのかが不明なのもっとPRが必要と思います！！
402	幸いにもこれまでお世話になることがなかった。後期高齢者に向かい、よく理解しておかなければならないと認識しました。我家の掲示に資料を貼付け、いざという時のお守りにします。更にPC・スマホいづれからもアクセスできるようにします。
403	広く活用してもらうためには、もっとPRが必要ではないでしょうか。
404	広く県民に知れるよう周知をしてほしい。自治会を通して看板や学校のこどもを通して手元にもあると良い。 ネット等詳しくない人は情報難民になってしまう。
405	広く周知する方が良い。
406	広く認知されないといざというときに使えずに意味がないと思った
407	広く普及させる活動を期待します。
408	広げる方法が悪いのでは？全く知らないしそんな事があつたら早く知りたい。
409	広報で知らせているかも知りませんがもう少しインパクトの有るお知らせにして欲しい 毎年消防訓練を開催しているがその様に住民が多数集まる場所で救急相談等の広報活動をするとういのではないかしら
410	広報として周知されていないのでは。
411	広報などで、わかりやすいテキスト等を配布してください
412	広報などでのPRに努めてください。
413	広報の方法に工夫がもう少しあれば良いと思う。広報紙等に縁がない人も多い気がします。
414	広報やチラシで紹介したほうが良い 大きく
415	広報をお願いします
416	広報活動が少なく、認知度が低いと思われます。 冷蔵庫に貼れるマグネットタイプの連絡一覧など、すぐに連絡できるように工夫して欲しい
417	広報活動の強化を希望します
418	広報活動をもっと強化してください。ポスターの全戸配布など。アベノマスクができたのですから。
419	広報広聴活動をしっかりやっていただきたい。
420	更なる広報が必要
421	行政がもっとAI救急電話相談等を啓蒙活動してもらいたい。
422	行政での、このような電話での窓口があることは知らなかったの、知る機会となりました。 普段は健康で使うことがないと思っておりますが、万一の時に利用したいと思っております。
423	高齢者の介護に役立てると良いですね。
424	告知が不十分なのだと思う

425	今コロナの影響で夜間電話は増えていることと思います。 自分が利用させていただいた時は、子供がまだ小さかった時深夜で誰かに相談できる状況ではなく、頼みの綱でした。 本来ならすぐにでも病院に駆け込みたい気持ちを伝えたら、明日の朝で大丈夫。今は落ち着いて少しでも良いから睡眠をとって下さい。とアドバイスを頂いて安心したのを覚えています。 初めての子育てで不安と隣り合わせな時話を聞いていただけのだけで心強かったです。 たくさんの人の支えとなって下さい。
426	今のところ救急を必要とすることがなかったこと、「さいたま市夜間救急」で対応してもらっていたことから「埼玉県救急電話相談」を利用する機会がなかった。また、調べても「さいたま市」は見つけれられても「埼玉県」の医療関係については見つけれられない、どこを調べてよいかもわからないので「知らない」「利用したことがない」ということです。 「AI救急相談」？AIで救急対応できるのでしょうか？どこまでのBIGデータ持って対応できているのでしょうか？ まあ、電話で人の対応してもらっても冷たい対応がほとんどなのでAIでも変わらないかもしれませんが、急いでいるのに、「次の該当する番号を押してください」などが連続するのであれば使えないと思います。 使ってほしいなら、使えるようにしたいなら市区町村とも連携して行くべきではないでしょうか？ ほとんどの方は市区町村の案内を頼りに連絡していると思いますので。 それに、「県」単位だと大きすぎだと思えますが・・・。
427	今はじめて知りました。是非、広報などでもっともっと周知をお願いします。 こまったときに利用できる良いサービスだと思います。
428	今は子供も大きくなり、救急なことはなくなりましたがこれから、自分も年を取ってくるので絶対必要だと思っています。 その際は是非利用します。
429	今は必要なくても、何時かお世話になることがあるかも知れませんが大変でしょうが体制の充実をお願いいたします。
430	今まで、急病になった経験がないので、必要性を感じませんでした。大切なことですね。 電話番号を持ち歩くようにしておきます。119に電話すればすべて済むかと考えていました。
431	今まで40年近く埼玉県で生活していますが耳にすること目にすることがありませんでした。
432	今までに使用したこともないし、今後とも使用しないで済むようなライフスタイルを維持したいと思います。
433	今までに必要を感じたことがありません。
434	今まで救急電話相談の状況になく、知らなかったのですが、ネットで拝見し理解しました。 私のような人は多いと思います。周知する方法が課題ですね。
435	今まで考えた事ありませんでした。何かあれば119しか頭になく恥ずかしいです。助かりました。
436	今まで自分や周りの人に関して救急での利用がなかったので、関係ないと思っていたけど、これからは意識しなくてはと思った。
437	今まで大病することもなかったので広報などに記載があったと思いますが気にもとめずあまり関心がありませんでした。 これから関心を持ち情報があつたらよく理解したいと思います
438	今まで電話相談することがないが、連絡先の出来るところがあると安心していられる。
439	今回、この救急電話相談やAI救急相談も知りませんでした。ぜひこの機会に電話帳登録して、救命救急センターの負担にならないよう、相談してからの行動に移したいと思えます。
440	今回このアンケートで知ることができたので、いざという時にご相談できるように携帯に登録しました。
441	今回この相談をしたので、今後必要が生じたときに、活用したい。
442	今回のアンケートで、このような便利なシステムがあることを初めて知りました。もっと、周知するようにお願いしたいです。
443	今回のアンケートでAIを知りました。今後の為に利用法等、確認をしたいと思えます。
444	今回のアンケートでAI救急相談を初めて知ったので、使ってみました。気軽に書き込めるので使いやすいですが、ある程度冷静でないとい相談を進めて行くのが難しいなとも思いました。本当に救急の場合は電話相談で直接対応していただいたほうが安心感はあると思えます。
445	今回のアンケートでそういうものがあること初めて知りました。ぜひ回覧板などで周知してもらいたいです。

446	今回のアンケートで取り上げられた「救急電話相談」「AI救急相談」は、初めて聞く取り組みでした。もっと、知る機会があれば、いざというときの対処法の一つとして考えることもできると思いますので、ぜひ詳しくPRしてください。
447	今回のアンケートで初めて存在を知りました。もっと認知度を高める取り組みをすることも必要かと思います。
448	今回のアンケートで初めて知りました。 市報や病院にチラシにて紹介してたりするのでしょうか？ 知っておいた方がいいと思うので、あとで確認します。
449	今回のアンケートで初めて知りました。広報紙などに案内があると嬉しいです。
450	今回のアンケートで初めて知りました。 周知のための方策と利用度を高めるための実効性のある運用が必要であると感じました。
451	今回のアンケートで知りました。 すごくいいシステムだと思います。 もっとgoogle検索等でヒットしたりすると嬉しいです。
452	今回のアンケートで知ることができてよかったです。周囲に必要としている人がいたら、広めていきたいと思います。
453	今回のアンケートメールで知りましたが、告知、案内にもうひと工夫が必要ではないですか
454	今回の県政サポーターで知ったので 今後は利用してみようと思います。
455	今回をきっかけに調べてみたいと思います。
456	今回初めて知りました。どこでPRしているのでしょうか。
457	今回初めて知りました。もっとPRしてください。
458	今回初めて知りました。命に関わることなので、県民にもっとわかるように広報していただきたいと思います。
459	今後、コロナ禍で大いに活躍してほしいなと思います。非対面式で人件費も削減できるし良いと思いました。
460	今後お世話になる可能性が高い取組だと思います。引き続き事業推進に努めてください。
461	今後は、広報をよく見るようにする。
462	今後も継続して啓発活動するべきです。
463	今度ゆっくり頁を見させていただきます、良い試みだと思います。
464	今度使ってみます。
465	今日まで健康に過ごしてきたが、コロナ禍にあっては、これまで無関心であった「埼玉県救急電話相談」や「埼玉県AI救急相談」について、もう少し関心を持っていきたい。
466	今年は残念ながら中止になりましたが、地域で毎年1回、夏休みの終わりごろに、緊急避難訓練をしています。そのときに、AEDを実際に使ったり、毛布と物干し竿でタンカを作って人を運んでみたり、など、怪我人の応急処置法など、体験しています。 それでも、急に自分の家族や同僚が倒れたりすると、最初に何からやって良いか分からないことがあります。 これまでは、まず救急車を呼んで、救命救急講習など学んだ処置を施して、到着を待つ、が手順と思っていました。 が、これからは、迷ったときは、まず、救急電話相談してみようと思います。
467	最近、歯痛で苦しんでいます。通院していますが、口腔外科では治療はしないという事で今も大変痛いです。知っていたなら大変助かったものと後悔しています。
468	妻が熱中症になった時の対処方法、子供の体調不良の対処方法等問い合わせし、迅速で的確なアドバイスは本当に助かりました。 引越して来たと言うのもありますが、有難いサービスです。
469	埼玉救急電話相談については全く知りませんでした。今回を機会に勉強しようと思っています。
470	埼玉県AI救急相談はこのアンケートで初めて存在を知った。救急電話相談と比較してPRがまだ不十分なのではないか。 電話だと繋がりにくいし(過去2回ほど子ども救急電話相談にお世話になったがどちらもすごく待たされた)、この程度で電話していいのかなという気持ちが生じて電話しにくいので、AI救急も今後積極的に利用していきたいと思う。
471	埼玉県AI救急相談を今回知って、試しに使って見たが、選択式となっており、どこにAIが使われているのかわからなかった。また、選択項目がいまひとつピンとこないところもあった。「頭が割れるように痛い」、場所はどこですか？→後頭部、全体、右側頭部など実際の症例から選択し、より詳しく質問できる方が使いやすいと感じた。 また、チャットボットは使えないのでしょうか？
472	埼玉県AI救急相談を初めて知りました。



473	埼玉県と東京都（近隣都県との医師会）の壁を無くして欲しいです。南西部地域に住んでいます。数年前、主人に軽い脳梗塞が疑われられ、救急車を呼ぶか判断しかねたとき「#7119」に電話しました。対応された女性に聞いたこともない夜間診療の病院をいくつか紹介されました。なじみがないので近くの病院はないのか聞いたところ「では東京都の救急相談に電話すれば」と言われました。東京都の相談員は「すぐに救急車を呼びなさい」とアドバイスしてくださりました。埼玉県の救急車が来てくれましたが、受診履歴のある都内の病院まで運んでくれました。埼玉県と東京都の差を感じました。
474	埼玉県の救急相談については全くしりませんでした。県民にいきわたる工夫をお願いします。命にかかわる大切なことです。
475	埼玉県の緊急電話相談等知りませんでした。私なりに勉強してまいります。
476	埼玉県は他県と比較しても、救急医療は充実していると思います。政治家のアピールに使う必要は全くありませんが、県としてもっと強調しても良いかと思えます。
477	埼玉県救急電話とは何ですか、目的が良く分からない。無くてもよいのでは。
478	埼玉県救急電話相談、埼玉県AI救急相談の電話番号を、年1回とか2回とか定期的に広報にでも掲載してくださればいいのに。
479	埼玉県救急電話相談、埼玉県A I救急相談、自体どのようなものなのか判らないのでせっかくやっているのならば認知度が上がるようにもっとPRしたほうが良いのでは？と思います。
480	埼玉県救急電話相談、埼玉県A I救急相談があることを広めてほしい
481	埼玉県救急電話相談と埼玉県A I救急相談について、確認します。
482	埼玉県救急電話相談と埼玉県AI救急相談の相違点、設置された経緯などの説明が、このアンケートにあればよかった。
483	埼玉県救急電話相談などは、よくポストインされている水回りの救急…のようにマグネットで全世帯に配れば良い。何かあったらすぐに電話ができるように仕掛けを考えるべき。税金を無駄遣いばかりしていないで市民の行政サービスに力を入れてくれ。民間会社から学んでくれ。
484	埼玉県救急電話相談についての知識がありません。若い世代にも周知するような機会を設けてくださると嬉しいです。
485	埼玉県救急電話相談については知っていたが、AI救急相談については知らなかったことを反省しております。県民として急なケガや病気などでの、緊急相談の窓口や電話番号などを、正確に把握しておきたいと考えています。そのためには県民として、緊急電話相談やAI救急相談の案内・説明などを、時々健康福祉として「彩の国だより」に載せて頂きたいと思えます。
486	埼玉県救急電話相談の存在を知ったときは本当に素晴らしい制度であると感じました。看護師が電話に出るといったことが今までになかった行政サービスだと思ったからです。他の地方自治体も同様のことを実施しており、国内の認識、その制度を活用して助かるケースも多々あると思います。一度も活用したことはありませんが、このサービスを知っているのと知らないのでは大きな違いがあると感じました。
487	埼玉県救急電話相談は（#7119）のカードを常時数枚を携帯し、独居老人や見守り時などに手渡し説明している。（市の高齢者に関わる活動をしている）また、機会あるごとに、高齢者の各種集いなどで案内している。超高齢化・核家族（独居）が急速に進展する中、行政の広報活動推進を特に望む。
488	埼玉県救急電話相談は、あまり役立たないけど、無いよりあった方が安心するのかなあと思えます。
489	埼玉県救急電話相談は初めて聞きました。広くこの対応方法や具体的アクションプランを広くアナウンスメントする必要があるように思います。
490	埼玉県救急電話相談やA I救急相談があることを知っている県民は少ないと思います。認知度を上げていくようお願いしたい。このような場があっても知らなければ無駄となってしまうので
491	埼玉県救急電話相談や埼玉県A I救急相談があったなんて、知りませんでした。県民に知ってもらうようにPRすべきではないでしょうか？相談の事例など、困ったときの電話番号などどこに聞けばいいでしょうか？
492	埼玉県救急電話相談や埼玉県A I救急相談について、身近な市役所などで、もっとPRしてもらいたい。
493	埼玉県救急電話相談や埼玉県A I救急相談について「彩の国だより」などでPRしていただきたい
494	埼玉県救急電話相談や埼玉県A I救急相談については、多くの県民はその存在を知らないだろう。県から県民への告知不足は否めない。
495	埼玉県救急電話相談や埼玉県A I救急相談を初めて知りました。県のホームページや彩の国だよりなどで、これらの内容で連絡先、電話番号がわかるように周知していただくと利用頻度が上がると思います。

496	埼玉県救急電話相談を使ったことがあります。子どもが2歳の頃、発熱によるけいれんをしてどうしていいかわからなくなりました。相談することにより、少し落ち着くことができました。今から思い返せば、そこまで慌てる必要はなかったと思いますが、当時は子育てに慣れていなかったのどにかく慌てました。もっと広めてほしいと思います。
497	埼玉県救急電話相談自体があることをもう少し県民に周知徹底してほしい
498	埼玉県救急電話相談なるものを初めて聞きました。
499	埼玉県緊急電話相談や埼玉県AI緊急相談についての、利用してよかったなどの事例紹介とかPRをもっとやって欲しい。
500	昨今様々な要因で救急対応がより重要視されてきていると思います。県民により周知できる様な活動推進をお願いします。
501	昨年、深夜に4ヶ月の乳児の相談をしましたが、全く参考にならないアドバイス（赤ちゃんのあやしかたなど）を受けがっかりしました。こちらとの温度差があって不快でした。
502	残念ながらどちらも知らずでした。私を含めた健康な人は、こうしたことに無関心なので、そうした人たちに届く施策を何卒、よろしく願いいたします。
503	仕事柄、救急電話相談の番号周知をしているが、「何回かかけたことがあるが繋がらない」という意見を何回か聞いた。私自身は何回か利用し、いつも繋がるし、時期的に相談が重なることもあるのか、とは思いますが、とりあえず、そういう意見を聞いたので報告します。
504	使いやすそうなので、必要な時に活用していきたい。
505	使い方のガイドラインを提示して欲しい
506	使ったことがないのでよくわからない
507	使ったことがなかったのと、知らなかったので、今後PRをしてもらえると助かります。症状によって緊急性のある場合は直接最寄り消防に救急連絡してもらえるシステムだとたすかります。
508	使ったことがなく、また、あることを失念していましたが、急な場合は頭が冷静でなく、慌てるものです。便利で助かると思います。この制度があるということを目につくところにメモっておこうと思います。また、「彩の国だより」などに時々掲載していただくと目に触れて助かります。
509	使ったことはありませんがといざという時大変有難いです。
510	子どもがいないことなどから、積極的に救急相談にかかる情報を取りに行く機会がないので、救急電話相談やAI救急相談の存在自体を、このアンケートで知った。
511	子どもが階段から転落したときと、夫がひどい胃腸炎にかかって意識が混濁していたときに相談の電話をかけました。本当に受け入れが可能な医療機関を紹介してそのまま医療機関に繋いで欲しいです。救急相談で紹介された医療機関に、自分で電話をかけて受け入れが可能なのか問い合わせなければいけなかったですし、その病院にも「専門外の医師しかいない」と言われて断られる始末でした。その後自分で他の病院を探して何とか受診しました。電話での対応もいまひとつで救急相談の窓口の必要性を疑いました。今後もし何かがあったら、直接救急車を呼ぼうと思います。
512	子どもが小さいため、相談窓口があることは大変役立っております。以前利用した際はすぐに繋がりが安心しました。引き続き、繋がりがやすくしていただくと有り難いです。
513	子どものことで問い合わせた時に、仕方ないですが、結局子どもを診てくれるかどうかは直接聞いてみてくださいとなると、ネットでの情報と一緒に思う。けど、安心感はあるので、また利用はしたいです。
514	子育てが終わると関心がなくなるが、これから自分自身の相談の為、なんらかの情報収集をしていきたい。
515	子供が小さい頃は夜中や休日の急な高熱などで、今すぐ受診したほうが良いのかどうか、相談できるととても助かります。子供が小さければ小さいほど、移動も大変だし、だからといって行かなかったために手遅れになるのも心配なので、相談できると良いと思います。
516	子供が小さい時は、記載の広報紙を取っておいて、すぐに相談できるようにしていたが、最近ではしておらず、いざという時慌てそう。コロナ禍は、直接医療にかかるのも憚られたので、普段から救急相談に関してシミュレーションしておかなくてはと思いました。
517	子供が小さかった頃は、いろいろ相談にのっていただき、本当にありがたかったです。これからも、続けて欲しいです。
518	子供の体調不良や、怪我は、突然です。子供を育てていて、119番をしようか悩んだことはたくさんあります。そんな時、救急電話相談は心強く、非常に助かります。応援しています。(子供が頭をぶつけた時に電話相談しました)
519	子供の熱や痙攣、これが酷いのか急ぐのか判断が難しいところがあります。こんな事で電話して良いのか？と悩みます。例などがあると相談しやすと思います

520	市の救急電話相談を利用した経験があります。娘がインフルエンザで高熱を出し、笑いながら目を見開き、私が誰かすら分からない様子で話しかけに感じなくなってしまいました。インフルエンザでの高熱なので、救急車を呼んでいいものか迷い、市の救急電話相談に連絡をし、対応して頂きました。その時は、娘が心配で声が震えるくらい不安でたまらなかつた事を覚えています。 そんな時に救急相談がAIだったとしたら、不安感から救急車を呼んでしまっていたと思います。 このような経験から、病だけではなく人の心のケアも考えると人が対応する必要性はあると考えます。ただ、軽度な症状であればAIが対応した方が良いと思います。
521	市の救急電話相談は利用したことがあります。助かったことがあります。
522	市の広報に、定期的に相談電話番号を載せてほしい
523	市の広報に対して県の広報に接する機会が少ないので、県民の為の活動内容が把握出来にくい
524	市の広報紙に書かれているので、よかったです。AI救急相談は知らなかったのもっと広くアピールしてもいいのではと思います。
525	市町村との連携を深めて、住民にとって、もっと身近なものになるようなればと思います。
526	市報とか自治体からのお知らせとかに載ってます？お知らせ類は見るのに救急相談なんて知らないんですけどおかしいな？AI使うならLINEに乗せてくれれば使う人増えると思います。
527	市報など目に触れるところに案内が載りましたか？
528	市役所、公民館等公共の施設に見やすいポスターを掲示する。
529	思い付きのような政策ではなくキチンとニーズを把握したうえで必要なものを作り上げてほしい
530	私だけが知らなかったのかもしれない。それと、AIに対する不慣れ、認識不足があると思う。各自治体紙、各自治会の広報に掲載すべき。市の広報よりも、生活に密着した自治会報の方が良く読まれると思う。
531	私は、聴者ですが、聞こえない人、聴覚障がい者のための、救急相談電話のサービスが、充実して、何より、繋がりがやすくして欲しいと思います。
532	私は急病になったことがないせいか埼玉県救急電話相談やAI救急相談があることを知りませんでした。しかし、時々急病になったらと、今は一人暮らしなので不安になることがあります。県民にこのようなサービスがあることをもっと周知していただくことを希望します。
533	私は電話相談の方しか使った事がないのですがとても助かりました。いざという時慌てるので水道の広告の様にマグネットで番号書いてある物を配布して下さると嬉しいなと思います。冷蔵庫とかに貼っとくとすぐ目につくので。(自身で作れば良い話ではありますが…)
534	事前に呼ぶ側が確認できることは、呼ぶ方、呼ばれる方にとっても時間とお金の節約になってよいと思う
535	持病があったり、小さい子供は夜間に急な発熱や体調を崩す事もあるのでこのような相談窓口があるのはありがたいと思う。 ただ認知度は低いように思うので、診療所や薬局にてポスターを貼りだしたり、学校経由でもお知らせの配布を出したりなどすると認知度が上がるのではと思う。 使う使わないは別として知っているだけでも安心材料になる情報だと思う。
536	時間帯によってアドバイスどおりにいかない
537	自身は使ったことがなく、緊急時にチャットや電話相談をする余裕があるのかどうかかわからないが、判断に迷う場合は使ったほうがいいのかもしいかなとは思っている。電話が繋がらなければ意味がないのでつながりやすさはどれくらいなのか知りたい。高齢者はチャット形式の利用は難しいような気がする。
538	自宅前が消防署ゆえ、安心しています。
539	自分が救急にかかることがないからか、相談窓口があることを全く知りませんでした。
540	自分が困ったときに本当に役立つ制度だと思います。もっと勉強したいです。
541	自分が無知なのかも知れませんが、あらゆる媒体を通じてもう少し周知徹底を図って頂けると良いかと思えます。
542	自分が夜間吐血をして電話相談した 病院を調べて頂いても医師不在、消防署に当直医師を聞いても医師不在、なんの役にもたつたなかった
543	自分たちは高齢になり、また娘や孫たちはこうした相談があることはとても必要だと思います。何かあれば市の休日診療や夜間診療を頼りにしているのが現実です。このような相談システムをもっと広報、啓発していくことが大切だと思います。
544	自分はこの情報よく知りませんでした。広報誌に書いてあったことは思い出しましたがよくはわかりませんでした。 あまりにも広報不足です。 毎日ネットをやっている自分に情報が入らない埼玉県の努力不足を指摘します。

545	自分事として情報を得る必要を意識していませんでした。県の「彩の国だより」などで確認したいと思います。
546	自分自身が、病気と縁がなかったこともあり、全く存じ上げませんでした。どういった場合に利用できるかも含めて、広く周知いただければと思います。
547	どちらも初めて知りました。老若男女問わず、アピールが足りないと思われるのですが。
548	実際に経験してみないと分からない。
549	実際使用した事がないのでよく分かりません。コロナの時の対応がどうなるか不安です。具体的な対応を知らせて欲しい。
550	周知がされていなくて、利用できているのが、一部の人になってしまっているのが、常に分かるように、マグネット広告など、有るといいと思う。年齢を問わず、知っていたら、助かることがあると思う。
551	周知できるようにアナウンスの方法を考えて欲しいです。
552	周知をお願いします
553	周知活動が必要だと存じます。
554	周知徹底してほしい
555	周知徹底を図り身近なものにしてほしい
556	重要な課題と認識していますが、情報の伝達が充分なのか気になります。必要としている人に伝わることを望まれます。
557	重要な内容ですので、より周知が必要と思います。
558	地元市では情報提供が少なく、埼玉県のご案内メールやチラシが欲しいです。
559	初めての子育てで、幼児期の子供が夜、激しく泣き出し、どうしたらよいかわからず、救急電話相談に連絡しました。処置の仕方や、近隣の救急病院も教えていただきました。とても、助かりました。ありがとうございます。
560	初めて知ったので、使いやすいなら利用したいです。まずはなんなのか調べてみます。
561	初めて知ったので勉強します！
562	初めて知りました。
563	初めて知りました。今後、何かあれば相談したいと思います。
564	初めて知りました。勉強しておきます。
565	初めて知りましたが、詳細は何処に聞けば判るのでしょうか？
566	初めて聞いた言葉でした。広報とかに記載されているのでしょうか？
567	助けられました
568	小さな子供がいるので、いつでも相談できるのは大変助かります。
569	小児で使った際は、すこし残念なことがありました。こどもが鼻骨骨折で手術したのですが、電話では本人が痛みを訴えないのであれば至急ではなくてよく翌朝近所の病院へといわれそうしました。近所の病院ではレントゲンでは見にくくわからないからまた3、4日後にきてといわれましたが、本来は至急に手術しなくてはならないものであったことがその後総合病院でわかりました。痛みがなくても翌朝総合病院でみてもらうということにしていれば良かったと感じました。電話での会話だけなので完璧な答えはできないとおもいますが、こどもの骨折にかんしては早く整復手術しないと骨が固まってしまうことがあるので、骨折場所によっては総合病院へをすすめてもらったほうが良いかなと思いました。
570	消防対応より医学知識が高い対応ですね。
571	消防団に勤めていた事があり、救急車が足りないことは十分承知しているので、相談できる場所があるのはありがたいと思います。
572	症状が命に関わるかどうか分からないときには救急に電話をするよりも、電話相談を一回介したほうが救急車を呼ぶ必要があるかどうかを判断する助けになるので、まず聞いてみようと思えた。救急車を呼んで、呼ぶほどのことではなかった場合はご迷惑になるので知っておくと便利。結果、救急車が来てくれたのでとても手助かりました。
573	症状により救急車を呼ぶ前にまず相談すべきと思う。
574	上記の2つとも知りませでした 今回のアンケートで知り得て良かったです
575	上記の情報の伝達をもっと工夫し、発信をお願いします。
576	上記質問への回答したこども救急の件、結局救急車は個人判断で呼び、運ばれた先の病院で「救急車利用は正しい判断」と言って貰えて安心した。救急車の利用はして良いかどうかは非常に迷うものなので、もう少し背中を押して貰えると有難い。

577	<p>上記二つについて、今回初めて知りました。以前失神した際に救急車を呼ぶか迷った末呼ばなかったということがあったので、また同じことが有れば相談窓口を活用したいと思います。</p> <p>同じように判断に迷う人は少なからずいるのではないかと思います。一時期救急車の適切でない利用が批判されたことも一要因としてあると思います。</p> <p>命に関わることなので、世代問わず広く認知されれば良いと思います。私も周りの人にこのことを教えようと思います。</p>
578	<p>色々な相談電話番号があり、それぞれ覚えやすいように語呂合わせしているが、どれも似ていたりピンと来なかったり、多すぎて覚えられなかったりします。</p> <p>私の記憶力が悪いのもあるかと思いますが、どうにかわかりやすい番号、もしくはネットでどこかをクリックすると電話が繋がるような？何か工夫があると良いのでは？とは思っています。</p>
579	新聞の埼玉版や病院など広く目につくところに告知してほしい。
580	新聞や広報、市役所など公共施設でもっと伝えてほしい
581	深夜に具合が悪くなり、電話相談を利用しました。看護師さんと話しができ、病状を聞いてくれ、病院へ行った方がいいのか、など相談しました。話を聞いてくれるだけで、精神的に楽になりました。
582	埼玉県救急電話相談等については知りませんでした。これからは勉強していきたいと思っています。
583	1度利用した時の電話の応対・印象が、今思い出しても腹立つほど悪すぎるので、二度と使いたいとは思わない。こんな所に電話する時間があったら、迷わず休日夜間急患診療所に行った方が身の安全だと思う。私は今後使わない。
584	真に救急の際にこれらの相談電話に架電している余裕はないものと思われれます。「救急」というネーミングは適当なのでしょうか？
585	診療科目と医療機関位置までは判りますが、『今何をすべきか』、『移動中の措置（又は注意事項）』など、問合せ者が安心を得るアドバイスがありません。これだと新聞の当番医掲載と大差ありませんので、以後使っていません。一次診断が無ければ、不安で「即119番通報」に走る方が多いのではないのでしょうか？
586	診療時間外に子どもを受診させるべきか判断するのに大変役立ちました。親も冷静になれるし、診療抑制につながるのはいいことだと思います。AI相談もぜひ活用したいと思っています。
587	身近な問題で必要性を大きく思っているが、幸い今まで利用したことがない。 家では固定電話機の前に掲示しているが今後も継続していく また、携帯電話にも電話番号を登録している。
588	人工知能でアドバイスできると安心する。 救急車を手配するか？どうか？の判断が難しいです。 埼玉県で限られた台数を本当に必要性があるところに優先的に向かう事が良策です。 救急電話相談で心配している時にお電話させて戴きました。 埼玉県AI救急相談もとても利便性がある。
589	数年前(80代前半)舌が義歯に挟まってしまい会話が困難な状態になり救急車に電話したところ上記電話を紹介された。会話が困難なことを告げたが駄目だった。上記に電話すると病院を紹介され、電話をかけてみるように告げられた。舌はいたくなるし電話をかける気力もうせて紹介された病院へ真夜中徒歩で20分ほどの病院へやっとの思いでたどり着いた。今思えばハイヤーという手もあったが動転していて気が付かず笑えない年寄りの笑い話です。ゆっくり考えると救急車という事態ではないようですが…
590	数年前の年末年始にインフルエンザに罹患したが家でただ耐えた事があったので緊急時には助かると思う
591	是非このような貴重な取り組みを各市町村の広報紙にも掲載するようお願いする次第です。
592	正直、まったく知りませんでした。相談する前に救急車要請をするせいかと思います。実際に体験できる機会などがあると良いですね。
593	正直今回のアンケートでこの存在を初めて知りました。
594	先週脱力感頭痛等熱中症の症状が出たので時間外だったが救急指定のある地元総合病院へ電話したところ他の救急クリニックでPCR検査を受けてから来るようにと言われ診察拒否された。コロナ以外にも怖い病気が沢山あるし似た症状を呈することもある。そのたびにPCRで陰性を確認してからでないかと最寄りの病院で受診できないとなると手遅れにならないか。辛い症状ですぐ見て貰いたい時にも自宅待機させられるのか。他の患者さんを守るためなのは分かるが高齢で持病があり虚弱体質の私はこの先とても不安になった。まだ埼玉県の救急相談は利用したことが無いがいざという時に安心感が得られるサポートシステムであって欲しいと切に思う。
595	先日昼頃、心不全で息が苦しくなり救急車を呼んで、市内の病院に搬送され入院となりました。昼間、独りなので相談できる所があれば相談して救急車を呼ぶか判断したいです。

596	先日、蜂に刺された際に相談窓口に聞きましたが、救急車を呼ぶまでもないと思った時には非常に助かりますし、判断の助けになると思います。もっとみんなに知ってもらいたい制度だと思えます。
597	先日いただきました彩の国だよりには、防災関係の内容が書かれておりましたのでしっかり読ませていただき防災関係資料として保存しましたが、埼玉県救急電話相談や埼玉県A1救急相談につきましても彩の国だよりに記載していただきたく思います。一般的に行政サイドは、伝えれば周知できていると認識している場合が多いように思いますが、伝えるよりも伝わるように努めることが肝要かと思えます。
598	専門の看護師に相談できる事で、一定の信頼性が担保されている安心感があります。自分のように腹痛での相談については原因と予想されるポイントが複数あるからか、なかなかピンポイントなアドバイスがしにくかったのかと思えます。逆に、どんなケースでは効果を感じられたのか？このアンケートの結果にはとても興味があります。現在、5歳と1歳の子どもがいるので、子どもの事については非常に安心できる仕組みです。例えば、このコロナ禍でLINEが同様の医療サービスを無料開放しました。LINEで文字で相談するものですが「画像によるアドバイスはできない」そうです。その際には子どもの皮膚の湿疹で相談をしたので、画像で見てもらうのが最も適切と思ったのですが・・・理由は不明です。今はzoomなどのオンラインの仕組みが増えています。動画や画像も用いた医療相談ができるとなると良いです。これからも充実させていただきたいと思えます。
599	専門的なアドバイスを求めて電話しているので、もう少し具体的なアドバイスや対応を教えて欲しかった。
600	全く知らないことばかりで、これからは何かありましたら利用したく思います。
601	全く知らない情報なので知りたかったです。
602	全く知らなかった。覚えておこうと思う。
603	全く知らなかったです、気が付かなかった、
604	全く知らなかったので、宣伝して皆が知れるようにして欲しいです。
605	全く知らなかったのもっと広告等で知らせて欲しい
606	全く知りませんでした。もっと告知していただければと思いました。
607	全く知りませんでした。他行政との違い、特長が知りたいです。駅からポスターや吊り広告なら気づきそうです。
608	全く知りませんでした。今後は必要に応じて利用したいと思えます。
609	全員の目にとまることは難しいかもしれませんがビラや動画を作って紹介をするのも良いかなと思えます。
610	素晴らしい取り組みです。もっと広報してください。
611	相談ができる窓口があると安心できます。
612	相談しても、気になるなら病院いったらいいと言われてたら、相談の意味がありません。相談員の質を高めてもらった方がいいと思えます。
613	相談できる所があるなんて、知りませんでした。私と同じように思っている方が多いのではないのでしょうか？
614	相談の電話をしたときに、すぐに繋がるようにしてほしい。
615	相談は対象者が緊急性のない時は相談可能ですが、対象者が気を失ったり、猛烈に苦しんでいたなら相談の余地なく、救急車の呼び寄せと思う。大したこともないのにすぐ救急車を呼ぶ人多く、それが問題ですが、窓口は窓口として残すとして逆にすぐ救急対応できる体制を作ることとして、広報活動で救急利用の有効利用を訴えてはと思えます。救急窓口（消防）で電話相談窓口を教えてもらいましたが、それが県救急相談窓口だったんですかね。
616	相談は夜間や、休日が多いと思えます。医療機関のあいている時間帯は受診したほうが安心できます。
617	相談者に的確なアドバイスをしてほしい。私の場合は、結果的に蕁麻疹だったが、相談内容を聞いて、該当する医師のいるところを教えて欲しかった。結局、「緊急で受診できる病院に直接、電話して聞いてください」では、電話した時間だけ対処が遅くなる。以降は、緊急対応の病院に電話することにした。
618	相談窓口 心強いです。
619	相談窓口の設置・充実より、オンライン診療の充実を！
620	相談窓口を私は知りませんでした。必要とするのは幼い子供を持った親ですので、子供の定期健診や予防接種時に窓口の説明などして、万一の時に使える窓口になると良いですね。
621	相談電話が活用されて、不要な救急車要請が減るといいかと思えます。

622	窓口を埼玉県救急電話相談に一本化した方が、利用者にとって分かり易いのでは？電話相談の内容によって、受取側が応答すればよいのでは？と思います。
623	総合病院と連携した救急ステーションを増やして欲しい。
624	速攻で案内してほしい。 遠くの病院を案内する前に、状況を聞き出して近くの救急病院を案内してほしい。
625	存在を全く知らなかったのので、PRが足りないかもしれません。
626	存在を知らない。
627	存在を知らなかった。どのようなことができるのか、是非詳しく知りたい。
628	存在を知りませんでした。
629	存在自体を知らなかったため、調べてみて、利用できるか考えてみる。
630	他県から越してきた人に認識してもらうよう、役所などでも告知した方がいい。
631	大切な事業だと認識しています。県民に突き刺さる広報をお願い申し上げます。
632	大変よい救急のシステムと思います。幸いにも夫婦で元気しております関係で使った事はありませんが、幼児を抱えている家族には頼もしい相談窓口と思います。
633	大変便利なシステムなのでもっと多くの人に知ってもらえるといいと思います。
634	大変良いとは思いますが、全然知りませんでした。 各家庭に配布はどうでしょうか？
635	単身赴任のため、利用する機会もなく認知出来ておりませんでした。AIには関心ありますので内容見させていただきます。
636	知っている人がどのくらいいるかわかりませんが、もっとPRした方が良いように感じます。行政全般的なことですが、利用できることを知らないことが多すぎると思います。
637	知っている人がほとんどだと思うが全く知らなかった。埼玉県は遅れていると思った。かかりつけの医者にいわせると埼玉で口コモになったら大変だよと。医者の数も病院も全国下から1番とのこと。
638	知っている人だけが活用でき、知らない人が不利益を被る施策は適切ではない。本気で普及するのであれば、広報の方法について、ゼロベースで再検討すべきである。例えば、県内すべての救急車に巨大なステッカーを張る、県内すべての医療機関の玄関にポスターを掲示する、などを検討していただきたい。
639	知らずにいられたのはしあわせです。 しかし、今後のことを考えると知らなければいけないことだと思います。 積極的な周知活動を望みます。
640	知らないことが多すぎる事にびっくりしています。
641	知らないし使い方が分からない
642	知らないのに恐縮ですが、良い取り組みではありますので、もっとPRしていただければ幸いです。
643	知らない県民がいる場合、せっかく良い制度があっても活かされないのは、もったいないです。
644	知らなかったのでもっと宣伝してもらいたい
645	知らなかったのので、これから調べてみます。 AI救急相談の存在を知る事が出来、ありがとうございました。
646	知らなかったのので、たくさんポスターなどで告知してほしい。免許センターや警察署などいいのではないかと。あと市役所や銀行、郵便局などで知らせてほしい。
647	知らなかったのので、ブックマーク登録した。妊娠時など、知った方がよい方にチラシなど渡した方がよいと思う。
648	知らなかったのでもっと広報をして、地域の人達に知られ使われてほしい。
649	知らなかったのでもっとPRがたりないと思う
650	知らなかったのでも市報など最後のページに切取って電話の近くに置けるようなサイズで広告してほしいです。
651	知らなかったのでも大変勉強になりました。
652	知らなかった。広報をお願いします。
653	知られていない。もっと周知を
654	知りませんでした。 よい勉強をさせていただきました。
655	知りませんでした。 取り敢えず、手帳に#7119を記入します。
656	知りませんでした。 能動的に知る機会以外で、消防訓練、救助訓練のように様々なコミュニティを通じて、知る機会を増やしてほしい。 また、行動を起こすのに精神的なハードルもあるので、消火訓練、救助訓練と同様のAIなど実際に試す機会があればよいと思う。
657	知りませんでしたので、今後活用します。
658	知れば便利そう。
659	知人が救急電話相談を利用した時に冷たい対応で悲しくなったから二度と使わないと聞きました。県民が安心して相談出来るように親身な対応をお願いしたいです。

660	知名度がまだまだ低いのではないのでしょうか？ 緊急時に思い出せるようにするには、聞いたことがある程度では思い出せないと思います。 自治体のSNS等、PRの手段を拡大してはいかがでしょうか？
661	知名度をあげる必要あり。 電話相談をするのは、ほとんどが主婦(妻、母親)とすることであれば、広告を貼る場所はスーパーマーケットがおすすめ。
662	知名度低い
663	県南西部在住ですが、夜間に小児を診てくれる救急病院が少なく困ったことがありました。医師不足やコロナ対応で医療従事者のご苦労はお察ししますが、小児の受入体制をもっと拡大してもらえよう、県が主導して検討してほしいと感じています。
664	超高齢者です。救急車初体験(前立腺肥大 尿出す)。現在健康。仲間に教えます。
665	通じないことがあるので、急いでいるのに困ったことがあった。特に土日祭日はそういった傾向にあると思う。医療機関のお休みに当たるときこそ、スムーズに繋がるように改善が必要だと思う。
666	通信手段が便利になるほど、利用方法が高齢者に安易でなくなっている事が多い。便利に、利用出来る様に工夫を願いたい。
667	停電時にも相談できるようにしてください。
668	定期的な告知活動をして頂けると有難いです。
669	適応障害とか精神的なものにも対応してほしい
670	適切に機能するのか知りたい
671	電話がつながりにくい。これだけ周知しているのだから、電話回線と看護師の数を増やして間口を広げてほしい。コロナ禍だからこそ、予算をもっと当てて事業拡大してほしい
672	電話が繋がりにくい上、結局、医者に見てもらわないと何とも分からない、という結果だった。もっと具体的で定量的な判断材料から判断してもらいたい。
673	電話して医療機関の電話番号を教えてもらい連絡したが専門の先生がいなくてダメで、結局自分でここなら大丈夫かと思った病院に連絡して朝イチで受け入れてもらった。もし、家族がいなくて自分1人なら痛くてそんなことしていられなかつたらと思う。「救急車呼びますか?」と聞かれるが 自分で判断できずハードルが高すぎると思った。AI救急相談を知っていたらもう少し違ったのかもしれない。
674	電話で言葉だけでなく、スマホで撮影した患者の動画や画像をみて、的確な判断をもらえるといい。
675	電話の対応が親切丁寧だったので、安心出来る。必要なら医師に繋いでくれたのが特に良かった。
676	電話をすると、責任逃れの様に、何でもかんでも救急車を呼んで下さいと言うのはどうかと思う。
677	電話相談、A I救急相談があることは、日頃の生活上の安心材料になる。
678	電話相談しても通じないことがあるのでいまいちに思います。
679	電話相談できることの周知 (PR) が足りないのではと感じています。
680	電話相談の周知をお願いします。
681	電話相談は、かける人が母親など女性が多いので女性とかやわらかな話し方をする方が対応してくれる方が相談しやすい。 認知については、市町村の子育てや介護に関する活動を通じて伝えた方が必要な人たちが多いし、伝わりやすいと思う。
682	電話相談を利用した人から聞いた話では結局自分で判断し、翌日病院に行ったとのこと。アドバイスは役立たなかったという。最終的には自分で判断するしかなく、自分で責任を負う覚悟がない人はどんな制度を作っても有効に利用できず、医療現場に負担をかけることになるだろう。 埼玉県は病院が少なく、予約制度が進む分、行きそびれてしまい、重症化してしまう人も多くなると思う。
683	電話対応だと難しい面があると思うからTV電話とかにして実際の症状を見てもらいアドバイスが欲しい
684	都内で働いています。 #7119は東京消防庁だけかと思っていました。
685	土曜日の午後に娘が急に発熱した時にお世話になりました。まだ診察している最寄りの病院を教えてください大変助かりました。
686	当アンケート調査で埼玉県救急AI電話相談のあることを知りました。 意義のある制度と感じます。期待しています。
687	当電話やA I共利用したことは無いが、高齢化と共にその情報は興味があり、収集に気を使っている。7119の名刺サイズPRカードは今に居間に掲示して、家族にも周知しているがAI救急は初めて知ったので、今後その活用方法等、理解を深めたい。もしかしたら、AIの方が緊急時は必要かと思われる。 両者ともに緊急時の利用になるため、利用のよりし易いシステムに更に改善して欲しい。



688	頭痛がひどく、ベッドを転げ回る程度だったのですが、救急車を呼ぶべきか分からず困りました。 AIも電話も試しましたが、AIは形式的な回答しか出ず（YESかNOのフローチャートみたいな）AI機能の無駄です。 電話は「そんな事ネットに書いてあるから調べてわかってるんだよ」って事しか言わず、専門家に電話している意味が分かりませんでした。 結局頭痛によって吐きすぎて疲れて寝てしまって、翌日治ったのですが、もう二度と利用しないと思います。 その後脳ドックに行ったら脳動脈瘤の可能性ありと出ました。医師も看護師も「動けないほどの頭痛の時は救急車を呼んでいいんだよ、次もし同じ事があったら呼んでね」と言ってくれました。 こちらは素人です。救急車なんて呼んだことが人生に一回あるかないかだから、もし呼ぶべきなら「今すぐ呼んで」と背中を押して欲しいんです。 そんな事も指示できないなら、専門家の電話番号の存在意味が分かりません。税金の無駄だと思いました。
689	特に今はコロナで不安な状況なので、必要性が増していると思います。
690	内容がわからないですが、ワンストップアプリに医療情報集めて、そこからサービス使えるし救急対応出来るようにしたらいいと思います。
691	内容について周知して欲しい。
692	内容をもっと広めてほしい
693	内容を調べてみます。
694	二つとも全く存在を知りませんでした。 もっと積極的に広報してほしい。 市町村とうまく連携してほしい。
695	二つの相談のあることを知りませんでした。 良い制度だと思います。 周知を図ると共に、容易にアクセスできるよう検討ください。 最近ニュースで、文字や口頭で症状を説明し、助言を求める方式に対し、画像を用いて説明と助言をやり取りしている仕組みを知りました。 この画像を用いる方式も検討ください。
696	二度ほど救急電話相談を利用しましたが、話を聞いてもらえただけで、解決にはならなかった事や、深夜だと病院ですら検査が出来ないとの理由で診てもらえない事が何度もあり、結果24時間やってるドラッグストアで薬を買って対処した事があったので、AIなんて更に利用しないと思います。相談より病院の改革をして欲しい。
697	乳幼児を抱える親御さんには、有効なサービスだと思う。 過去に夜中、子供の体調が悪く夜間救急へ連れて行ったが専門ではないとのことで追い返された経験がある。現地まで行って追い返されてどうすればいいのか不安で仕方なかった。 そんな頼りない病院より、相談に乗ってくれるサービスがあったらありがたいと思うので、もっと広めてほしい。
698	認知度がかなり低いと思われまます。 私だけかもしれませんが、AI救急相談があることさえ知りませんでした。 まだ救急相談の方が知られているのではないのでしょうか。 紙ベースで情報を取得する事が少なくなっていることを考えると、ネットやテレビ埼玉を活用し、幅広い世代に情報発信していく事が必要ではないのでしょうか。
699	認知度が低いですが、そもそも救急電話相談、AI救急相談が必要なのが疑問？
700	認知度が低いと思うので、広報活動や業務内容の説明をもっとやったら良いと思います。
701	認知度が低いので、広告に力を入れたほうが良い。
702	認知度が低い気がします。新聞に折り込まれる「彩の国だより」にB6～A4サイズのポスター的な掲示物を挿入するか、自治会に配布してもらうなどしてもよいかと思います。
703	認知度に関わらず、設置しておくのは県政として意義があると思う。 自分の世代も含め、高齢者は使いこなせないし知ろうとしないので、パンクしない程度に利用者がいることが望ましいと思う。
704	認知度の低いこのような取り組みの認知度向上を望みます。
705	認知度を高めることが必要だと思う。AIの操作の簡単さも高齢者には必要だと思う。
706	年寄もいるので使うことがあると思う。これから調べてみたいと思う。
707	番号、注意事項などを毎月の広報紙に掲載してください。
708	費用対効果を考えて設置してほしい知り合いで、利用している方を聞いたこともないし、自分も利用したいと思わない
709	必要がない人には関心が無いと思う。いざという時のためには、関心の無い県民にも知ってもらう必要があります。
710	必要がなかったため知りませんでした。便利で有り、救急搬送に過度な負担をかけないためにも必要な制度だと思います。

711	必要な取組だと思えます。
712	病院、医院に事前に病状によって、不可のアンケートをとって欲しい。 @@科だから全て@@科に回すような事は避けて欲しい。
713	病院で紹介されて助かった AIについては知らなかった 個人的にはnack5で出勤、退勤の時間や金曜日(何かあっても翌日病院が休み)に流してくれと周知しやすいと思う
714	病院に行くべきかどうか迷うから電話したりAI相談を利用するわけですが、結局「気になるようなら病院へ」ということが多く、相談してもしなくても悩みは変わらないという印象です。
715	病院のポスターで知り、メモしました。
716	病院過疎の埼玉県ですが県北はもっと過疎です。また何度か利用しましたが知識も乏しく、もっと知識のある人をお願いしたいです。
717	病院勤務の看護師です。救急電話に電話をしたが繋がらず、知人から相談の電話をもらう時があります。繋がらない時は転送ダイヤルで、アルバイトの看護師に相談しても良いのではないかと思います。
718	病院等でもっとPRして欲しい。
719	病気に対する知識がネットで簡単に得られるが、内容がバラバラでかえって混乱するケースがある。この辺りの統一が図れないか検討してほしい。中には正反対のものもある。
720	病気のような個人的なことで行政に相談はしたくない。またどれだけ親身に、適切に対処してくれるか疑問。おそらく関係者のたらいまわしで終わるのでは？新型コロナの相談を見ても保健所の対応でどれだけの人が悔しい思いをしたことか。
721	病気や薬に関する電話相談は他で何度も利用しましたが、まったく意味がないし、むしろ怒りでいっぱいになった経験があります。恐らく、その原因は医療の事は結局責任が伴うし、下手な事を言えない(例えば、薬の副作用についてや飲む薬についてとか)から。結局、医者に行って処方してもらうしかないからです。夜中に具合が悪い時に、そういう無意味な電話に体力と気力を奪われ、電話代もかかり、電話の相手も真摯に対応する気も感じられず(仕事だから一という感じでした)むしろ、こういうのは無い方がいい!と本当に思いました。
722	病気等で掛かりつけ医だけではなく、高度な病院を探すのに相談するのに役立つ情報を得られるので助かります。
723	不要不急の救急車出動を抑制する為、大変良いサービスだと思う。より認知度を上げる取り組みを進めて頂きたい。
724	風邪と思われる症状で39度を超えたときなど、AIでの回答は全て重症との判断で本当に救急車を呼んでいいか躊躇われた。 AI診療で軽症者をふるいにかけて後に医療関係者によるオンライン診療で判断してもらえた方が活躍しやすいと思う。
725	聞いたことはあったのかもしれませんが、まったく印象になく、「へえ～、そんなのがあったんだ」という感じです。 とにかくPR不足だと思います。県のホームページのトップに常に大きく表示するとかしらないと浸透しないと思います。
726	聞いた事、見たことあるかもしれませんが記憶に残っていません。 緊急時にはありがたいサービスと思います。 726 保険会社に用事の場合ですと、小さな名刺サイズのものあり情報携帯のようになっています。スマホに相談電話番号登録キャンペーンや市町村のいざと言うときの連絡先などの連絡先に一緒に記載するなどの工夫は如何でしょうか。
727	便秘で苦しんでいるときに電話した。
728	便利だと思います。夜間など、判断が難しい場合はとても役に立ちました。 728 繋がりにくいのが残念です。AIなら繋がりがやすいのでしょうか。 もっと周知させる必要があると思います。学校や幼稚園等でもチラシを配っては？
729	便利みたいだけまだ知らない人が多い。 私は機会があれば利用したいと思いました。
730	勉強になりました。
731	我々後期高齢者でも認知できる工夫が欲しいです。 例えば 救急箱に連絡方法、電話番号等貼れるような工夫。
732	母が40代で心筋梗塞で亡くなった時のこと。具合が悪くなった時2つの病院で診て頂きましたが更年期かな？風邪かなという診断。次の朝心筋梗塞だとわかった時には遅すぎて心臓が破裂して亡くなりました。 732 救命救急の現場の負担にならないように電話相談やAI相談を是非活用したい、と思いますが「しばらく様子をみましょう」と言われてそのまま言う通りにして大丈夫なのかな？という不安もあります。
733	母子手帳とかにも明記するとよいと思います。
734	僕は生まれも育ちも埼玉ですが、ふたつともまったく知りませんでした。 734 もっと有用性についてアピールした方が良いと思います。

735	殆どの県民が、救急相談のシステムを知らないのではないのでしょうか。存在は知っているも利用するまでには至らない方も多いのではないのでしょうか。この件に限らず、効果的な広報活動を期待します。
736	本アンケートで本県にも電話やAIによる救急相談があることを知りました。今までは、市の情報を主に注意していたので、参考になりました。
737	本件については、“知らない”項目が多い。 私が無知なのか、あるいは県の広報が不足の故なのか 本件について、友人・知人にも質問したが、皆さんあまり知らないが多かったです。
738	本件に限らないが、県で色々やっているのに、やっていることがわからない。伝わっていない。 案件ごとに担当部署のページに情報があるが、そんなところは必要にならないと見に行かない。 県でやっていることへのリンク集というか、インデックスページが欲しい。
739	本当にたすかりました。
740	本当に一刻争うなら、相談する場ではないのではないかと思います。
741	本当に困っている人が適切に治療を受けられることを期待する。
742	本当に助かります
743	本当に必要な人に救急車が到着するよう、より県民への周知が必要と思いました。
744	毎月市報を見ているが、AI相談は知らなかった。市報でもPRして欲しい。
745	毎号、市報などでに、相談サービスの情報を赤字などで、わかりやすく記載して欲しい。
746	未だ緊急の事に会わないので、切実感がない。
747	無駄に救急車119へ電話する事が防げて良かったと思う。
748	名前は知っていましたが、場所や電話番号がわかりませんのであまり利用しようとは思いませんでしたが、もし気軽にできるのであれば、利用したいとは思っています
749	夜や休日に体調が悪くなると、たいへん不安になり、実際以上に体調不良を感じる場合があります。そういうときに、救急電話相談は役に立ちました。気持ちが落ち着き、症状も軽減したように感じました。心理的なサポートは大切です。AI相談は緊急時よりも日頃から気になっている症状について相談したいと思います。
750	夜間や休日に急に具合が悪くなったりすると、とても不安です。なので、軽症でもすぐに119番すれば、なんとかしてもらえる…とってしまう人は少なくないと思います。 でも、ちょっと相談するところがあれば、119番せずに対処出来ることもあると思います。 もっとももっとこうした相談窓口があることが、広まって、うまく活用できるようになったらいいなあと思います！
751	有る事のPRが少ないと思います
752	余り救急医療に関して関わりたくないが、今後のために勉強しておきたい。
753	余り馴染みがない。県民にもっと周知する事が先決ではないだろうか！
754	利用したことがありませんが、事態に直面した時は大変役に立つと思います。
755	利用した経験談など具体的にしたら使うかもしれません。
756	利用促進のキャンペーンを行ってほしい。
757	両サービスを全く知らなかった 県民に周知させる努力をしているのだろうか、私が知る機会を逃しているのだろうか
758	両相談とも知らなかったので、必要に応じて利用させて頂きたいと思います。
759	両方とも全く知らなかったけど、困ったときに役に立ちそうだったので、何かあったら利用したい。また、周りで何か困っている人がいたら、こういうサービスがあるということを知らせてあげたいと思った。
760	両方の窓口を初めて知りました。 何か身体に異常を感じたら家庭医か専門医に掛かりますので、此の行政サービスが必要とは思いません。
761	両方まったく知りませんでした。今年4月に救急車を呼ぶことになり大変な思いをしました。その日かかった病院に電話して救急車を呼びなさいと言われて行動できましたが個人では判断できないと思うので良い取り組みだと思いました。でもとっさの場合番号を覚えていられないと思うのでマグネットなりなんなり配ってほしいと思ったりしました。
762	良い取組だとは思いますが、今ひとつ認知度が低いように思います。 効果的な広報をより一層充実していただければ幸いです。
763	良い制度だとは思いますが。
764	老人向けのPRをもっとして下さい。